

佛教大学社会学部論集 第62号 (2016年3月)

軍用地料の「分収金制度」(8)

——市町村行政の末端機関と「自治会・部落会」——

瀧 本 佳 史
青 木 康 容

〔抄 録〕

町内会や部落会のような地域において任意に形成される団体に関する諸文献を紐解きその歴史を顧みる時、かつての機関委任事務に見られるように日本の地方行政がいかにそうした地域の住民組織に依存せざるを得ないほどに絡まり、国と地方の行政がいかに密接であるかということを知ることが出来る。地域の自発的な住民組織は、もともとは地域における宗教行事、生産労働、相互扶助など生活の共同性から発し、いかなる社会や文化においてもしばしば見られるものである。一般に近代国家の形成において、中央政府は地方制度を整備すると共に地域の住民組織の区域を活用し、これを単位として国家行政を国民の間に浸透させてきたのではないと思われる。国は地方に叢生するこうした伝統的かつ自治的な集団を媒介せずには近代化を達成し得ないのかあるいはそれが近道なのか、これは既になされた多くの経験的研究に依らねばならないだろうが、少なくとも日本近代化にとって必須であったように見受けられる。

本稿は前号に引き続き日本近代化に果たした市町村行政の末端機関としての町内会・部落会の再論である。日本における「町内会・部落会」(ここでは町会、区会などこの種の自治組織一般を示す用語として用いる。)は今日においてさえ行政の末端機関化であるとししばしば批判されるが、この旧来の伝統的な地域組織がどういう意味で行政機関として含有されることとなったのか、これをその歴史的背景から説明してみる。以下の行論は高木鉦作『町内会廃止と「新生活共同体の結成」』(2005, 東京大学出版会)に基づいた論者の観点からの記述であるが、この労作は、この種の先駆的資料である『戦後自治史』(自治大学校編, 1961)と共に日本における地域自治組織研究者の必読文献であろう。

明治期当初7万余りもあった町村数を近代日本最初の地方制度である市制町村制(1889年)制定までに1万5千あまりに統合整理した。終戦直後においてさえ1万を超える市町村数を見たが、これを国は戦後10年ほどの間に合併を通じて3,900ほどに縮小させ、さらに今日では1,700余にまでに及んでいる。市町村数のこうした急激

な減少は町内会・部落会に対する国の依存程度の低下であると共に、市町村行政の手法そのものの高度化を示すものであろう。そうした中で、戦後の各市町村はそれぞれのアイデンティティ確認もあるのであろうか、たくさんの市史、町史、村史を刊行してきた。その一覧を資料として掲載したい。

キーワード：町内会・部落会，行政区，地域自治，市町村行政，市町村史

1. 占領下の町内会・部落会とその廃絶（1945 年から 51 年まで）

(1) 訓令第 4 号から政令第 15 号へ

表 1 は戦前から戦後 50 年代までの地方制度の変遷を表にしたものである。1940 年（昭 15）の内務省訓令第 17 号（「部落会町内会等整備要領」）は地域に存在する町内会・部落会に市町村業務の一部を担当するよう法整備の必要性を求めたところから始まる。旧藩以来の町内会や部落会によって構成される町村は、明治期の最初の地方制度（1888 年の市制町村制）施行において、合併によって新規誕生した市町村に包含され、その位置づけは制度の外に置かれた。つまりそうした任意の団体について何の規定もなかった。しかし、市制町村制（1888 年）には「処務便宜のため」行政区と区長とを置くことが出来るとの規定があったので（市制第 60 条、町村制第 64 条）、市町村は名誉職区長を置き、町内会・部落会の区域がおおむね行政区と重なっていたから、その区長を通じて地域住民に行政事務を浸透させ、住民の協力を得ることが出来た。1889 年施行のこの制度において行政区を設けてもよいとしたのは、旧町村の合併によってつくられた新市町村が広域であり過ぎ、新市町村は旧町村の寄せ世帯如きであったから、新市町村における旧地区相互の利害調整や行政経費節減などのため、旧地区を単位とした名誉職無給の区長を設置し、その区長を通じた旧来の各地区の集团的まとまりを利用しようとしたからであった。

表 1. 町内会・部落会の“盛衰”

年代		1910's	1940's		1950's
日本	法 制	1889 市制町村制		1946.11.3 日本国憲法制定	1952.4.28 平和条約
				1947.5.3 地方自治法	1953.10.1 町村合併促進法
	内務省	1911 市制・町村制	1943 市制改正、町村制改正	1947.5.3 政令第 15 号 町内会部落会の“類似団体”の禁止.	1951 政令第 15 号 停止
			1940.9.11 訓令第 17 号 町内会部落会、連合会、隣組の市町村の下部組織化.	1947.5.3 政令第 15 号 町内会部落会制度の廃止.	
沖縄	法 制	1907 沖縄県及島嶼町村制	同上	1946 米軍指令第 26 号	
		1921 市制・町村制		1948 市町村制	1953 市町村自治法

この町内会・部落会の区長制という仕組みを全国的に再編し、市町村行政の「補助的下部組織」として活用しようとしたのが戦争最中の 1943 年 (昭 18)「市制町村制中改正法律案要綱」であった。そして同年市制、町村制の改正において、市町村長は町内会・部落会、及びその連合会の財産や経費の管理、区域の変更について必要な措置を講ずることができるとその裁量権を拡げ、かつその事務の一部をこうした組織の長に処理させることが出来るとした。

因みに 1943 年の改正条文は、市制第 88 条の 2、第 94 条。町村制第 72 条の 3、第 78 条である。その改正以前においても、市町村長は行政区の区長に対して一定の制限つきでその事務の一部を分掌させることが出来た。ただし前述のように無給の名誉職であった。1943 年の改正はそれ以前にあったこの制限を外しその事務範囲をも拡大させた改正であったといえる。「無給の名誉職区長」を規定した市制第 82 条、町村制第 68 条は 1946 年の戦後最初の地方制度改正で行政区は廃止され、有給職の町内会長、部落会長となったが、後述するようにこれも GHQ の忌避に遭い直ちに廃止された。(前号も併せて参照のこと。社会学論集第 61 号、p.61 の表 1)

こうして地域における町内会・部落会の連合会、地区における隣組を整備し、これに地域住民の全戸加入を義務付け、それを通じてここに上意下達の一画一的な全国統治システムが仕上がった。この訓令 17 号の廃棄に至ったのが 1947 年 (昭 22) 内務省訓令第 4 号で、町内会・部落会 (その連合会、隣組を含む) は全面的に廃止されることとなった。それまで下部組織として処理してきた多様な事務は市町村に移管され、市町村職員が移管された行政事務を処理することで地域住民は町内会・部落会を介さずに直接対応する仕組みをとることとなった。また事務によっては市町村が適当な区域に「駐在員」や「出張所」を設置できるともした。

この訓令は行政の補助的下部組織としての町内会・部落会を公的に廃止したのであって、住民が任意に自発的に地区組織を立ち上げ、地域の防犯や防疫などについて自主的に活動を行うことまでを妨げるというのではなかった。たとえば、伝染病予防のために明治期 (1897 年) に始まる衛生組合は、本来町内会とは別組織であるとして残った。これは各町・丁目ごとに全世帯が加入する町内を単位とした制度で、市町村はこれを母体に公衆衛生施策を行うので町内会、部落会の一部門とされたものであった。あるいはまた、大正期における方面委員 (戦後の民生委員) は町内会などの地区組織の役員であったように地域単位に設置され、生活保護行政に利用してきたのではあった。

しかしながら、政令第 4 号に基づき 1947 年 4 月 1 日をもって全国各地で廃止された町内会・部落会は実際には形を変えて実質的には存続したのである。新制度である「駐在員」は市区町村が嘱託として個人の身分で行政事務を担当し直接に地域住民に対するものと想定されたが、実際の業務遂行は旧町内会・旧部落会を介してなされる仕事であった。任意に選出されたこの

ような新たな制度の役員には、解散した旧町内会・旧部落会の役員（旧行政区の「区長」）が就任したので、これが再び問題となった。何故なら、こうした旧来の地域リーダーの地域における勢力は衰えることなく、地方の選挙や行政に大きな影響力を揮い、地域住民を恣意的に差配し、募金など過重な負担を課するような行動があったからである。（高木、p.9, p.11）

そこでGHQの民生局（GS）はこのような訓令といった行政命令では生温いとして今度は法令によって律すべしと内務省に迫り、政令第4号からわずか1ヵ月後に第15号を1947年5月3日新憲法施行と同日に新たに公布、施行した。これは徹底した旧住民組織の長などの役員排除の措置であった。具体的には、

1. 旧町内会・旧部落会の役員はその地域において4年間、従来のような職務に就くことを禁止する。（第1条）
2. 旧町内会・旧部落会の財産はこれを処分すること。（第2条）
3. 配給に関する業務に従事する者は配給を受けるものが特定の団体に加入していないことを理由にその配給を拒否してはならない、違反者には懲役・禁固に処せられること。（第7条、第8条）
4. 旧町内会・旧部落会に類似した団体は解散しなければならない。（第6条）
5. 市区町村は旧町内会・旧部落会など、またこれに類似した団体を利用する目的で、そうした団体長に指令を発してはならない。（第3条）
6. 旧町内会・旧部落会などが営んだ公的業務は市区町村に差し戻すこと。（第9条）

(2) 権力集団としての地域末端組織（以下ページ数は高木、2005によるもの）

この政令はこれまでの行政と地域組織や団体との関係を完膚なきまでに切断することを目指したものであったが、これにはそうした行政機構の末端としての性格を持った町内会・部落会・隣組の権力性があった。例えば、食料配給などに見られる地域役員の恣意性である。配給以外の事務にも、転出入のための居住証明書の発行、預金引出しのための無職証明書などの発行権限をもたせた。（p.133）また、戦時中に大政翼賛会と密接に連繋し、愛国主義を鼓舞し、町内会部落会への加入を強要したように警察国家的性格をそこに見たのである。したがって全体主義支配体制の一部を構成するものであり、個人の自由な言動を妨げるものとして機能したとした。特に、国政選挙や地方選挙の際に立候補者や応援者がそうした組織を利用したことが大きく響いた。更に、神社やその祭礼に対する寄付集めに関して町内会、部落会を通じて強制的に寄付額が割り当てられ、寄付拒否者には配給割り当てを削減するなどの制裁があった。（p.255）また、ある住民が町会役員との感情的な対立からいざこざが生じ、町会から除名され、各種の配給券が交付されず、申告書等に必要な町会長や隣組長の印が貰えないことから生活を脅かされ、地裁に提訴したという事例、あるいは世帯人員の減少を町内会長が把握しながら、これを役場に届けず米穀等の不正配給を認め、裁判で有罪となった事例などがあり、法に依拠した正

当性のない権力行使の例がいくらかあったのである。(p.865)

こうした恣意的な権力を地域役員が揮うことが出来たのは市町村行政側が住民把握において地域組織を利用し、多くの業務を分担させたからだ。終戦後当時の町内会長、部落会長等が果たしていた役割は極めて広く、表 2 は予算説明のために内務省が大蔵省に提出した資料であるが、これによく表れている。『戦後自治史』I, p.65) それには 2 つのタイプがあり、ひとつは町内会長、部落会長等に与えた権限による処理事項で、住民に対する配給通知、購入票の配布、納税告知書の配布、市町村からの通知の伝達、税の徴収、各種調査の報告、消毒剤の配布などの業務 (A) であり、もう一つは町内会長、部落会長等の証明がなければ住民サービスが得られない事項で、それは世帯票の整理、転出入の証明、配給通帳の検印、無所得の証明、居住証明といった役場窓口的な業務 (B) である。

そうであるがゆえに、戦中戦後社会において果たした地域組織の完全否定の措置は出来ない相談であった。訓令第 4 号で認められた「駐在員」制度に関しては、駐在員を旧町内会・旧部落会といった狭い区域ではなく広域に置くという条件付きで存続させることが出来るとしたから (GHQ に認めさせた)、市町村行政を地域隔々に浸透させるには十分ではなかった。表 2 にみるように、「多方面の事業を包括的に行う」(p.304) のが町内会・部落会であったように、旧来のこのような地域組織は実に多様な機能をこなし、行政側における広報連絡、納税、各種調査などに協力してきたのであった。

そこで、政令第 15 号に応答して採られたのが多様な機能を分化させ個別に担当させられるような方法であった。一つは従来から地域の防犯、防災、災害救済などを担ってきた防犯協会、日本赤十字社の地区における奉仕活動団体のような組織、あるいは伝統的な婦人会などを介して、これを市町村が地区単位に活用する方法である。またもう一つは、先の駐在員を地区への「連絡委員」(市町村によっては「市政協力委員」) とすることに加えて、一定の行政部門ごとに各地区の居住者個人を委員に委嘱という方法で、伝染病の予防など地域の防疫や環境衛生には保健委員を、地域に対する広報活動には広報委員をといたようにそれぞれ職能ごとに地域住民を委嘱する制度設置であった。(p.257)

このように特定の職能ごとにそれぞれが別個の制度として存在する組織や委員を設けることによって、制度上は旧来の地域組織と絶縁した形をとったのだとし政令第 15 号の呪縛から逃れようとしたのである。因みにこうした特定の行政事務を処理するための委員制はすでに戦前の市制 (第 61 条, 1911 年改正では第 83 条)、町村制 (第 65 条, 同改正から第 69 条) に見られ、戦後は専門委員として地方自治法 (第 174 条) に定められた。

そのほか、今日お馴染みの広報紙や市 (町村) 政要覧など印刷物の発行と配布、掲示板の新増設、講演会・講習会の開催、広報車の設置など地域組織を媒介としないで市町村行政と住民とを直接に結合する伝達・広聴の方法であった。このように行政側からの住民に対する積極的な広報活動は戦後の占領下行政の中から発展したものであったのである。

政令第15号を回避するいわば便法としての各種の機能ごとの地域組織は、政令第15号の失効後においてより一層の発展を遂げていく。納税貯蓄組合、衛生協力会など市町村の行政部門に対応した機能団体のほか、旧来からの青年団、婦人会に加えて老人会などのいわば生得的地位団体、あるいは農業団体、商工業団体などの獲得的地位団体、さらには地域を単位として組織される文化団体などもまた市町村行政の運営に関与し、かつ市町村もまたそうした異なった機能ごとに役所機構を分課再編し、これらの各種団体に対応し依存していくのである。

表2. 町内会長、部落会長による業務例(出典は、『戦後自治史Ⅰ』p.65-7 (A) (B) は加筆したもの)

A [町内会長、部落会長の権限による処理事項]		44 町村民税基礎賦課資産
1 人口、世帯数、住居移動、国民登録		45 納税資格判定
2 選挙資格、選挙人名簿作成準備		46 臨時財産申告
3 農地委員有権者、食糧調整委員		47 戦災給与等申請
4 人口調査委員、勤労統計調査員推薦		48 風水害被害
5 農地、災害耕地復旧、休耕地利用面積		49 食料疎開勸奨
6 食糧増産土地改良事業		50 非常米配給
7 主要食糧貫収高、左記の割当供出		51 米穀通帳更新
8 山林措置及び立木価格		52 魚類、野菜類配給改善委員推薦
9 非常米配給家庭		56 罹災者物資購入票
10 勤労統計、工場、商工業		54 疎開衣料品引渡
11 失業者及び就業希望者		55 衣料切符交付
12 要援護者及び生活困窮者		56 水道料金徴収
13 戦死者、空襲被害不具者、戦災孤児		57 保険料徴収
14 戦災世帯数、外地引揚者		58 金融通帳交付
15 復員者及び未復員者		59 罹災者貯蓄能力
16 軍人遺家族、未復員者留守宅状況		60 罹災者物資購入券
17 壕生活者、避難船員		
18 進駐軍労務確保		B [町内会長、部落会長の証明を要する事項]
19 進駐軍放出物質		1 罹災者、引揚者、復員軍人、抑留未帰還者
20 米国籍軍人軍属		2 要援護者、扶養家族、身元、通名
21 外国国籍所持		3 住居、滞在、旅行、所在
22 非日本人(朝鮮、台湾、中華、沖縄人)		4 転入、転出(抑制措置令以外も含む)
23 隠匿物質、掠奪物資没収		5 金融措置令による無収入者、指定事業者
24 有熱患者報告(疥癬、デング、発疹チブスなど)		6 個人及び事業金融通帳再発行
25 各種予防注射実施		7 事業、営業、職業の改廃
26 清潔法施行		8 農家、非農家
27 昆虫、鼠族駆除及び汚物焼却埋没等		9 農家の耕作反別
28 種痘、結核		10 土地地目及び地類変換
29 尿尿汲取要世帯、尿尿自家処理世帯		11 還元配給(保有米消費)
30 自警団組織		12 道路敷の使用
31 兵器、刀剣類提出		13 冠婚、葬祭
32 余裕住宅		14 出生、死亡
33 家賃値上		15 上記に対する特殊物資支給
34 貸家所得		16 盗難、紛失事故
35 元職業士官		17 家庭燃料通帳異動
36 新入学児童		18 妊娠婦手帳再交付
37 出生、死亡手続改正		19 各種必需物資購入通帳再発行
38 善行者		20 乳幼児及び妊娠婦栄養品の受給者
39 成年男子数		21 服及び繊維製品の受給者
40 乳幼児体力検査該当者		22 清潔法の施行済
41 家畜飼養者及び飼養数		23 自転車の新調及び紛失
42 自転車、荷車		24 家屋の破壊及び取毀
43 納税者及び物件所有者等		25 水道料及び衛生料金

2. 解禁された町内会・部落会, 新たな局面の町内会・部落会 (1951 年～ 69 年)

(1) 町村合併促進法

対日平和条約の締結 (1951 年 9 月) によって政令第 15 号は廃止されることとなった。新しい憲法の下で地方制度に関する地方自治法という新しい法律によって地域の住民自治組織は旧法の制約から解放され新たなフェイズを迎えることとなった。再び行政の下部機関化されることなく、「わが国の伝統的な自治団体」であり、その存在は「民主化を阻むものとはならない」とするお墨付きをもらい (高木, p.539), 国は地域組織に対する特定の立法化はしない, ただ“静観”するだけであるとした。市町村行政に関しては 1952 年に「地方制度調査会」というその後長きにわたって地方制度の有り方を決定することとなった国の機関が設置された。

占領下の 1949 年, 日本の行財政調査に基づいて地方税制の改革を求めたいわゆる「シャープ勧告」が出された。これが契機となって, 自治体が自前の事務を自前の財源で自主的に能率的かつ効率的な運営ができるような標準的な自治体とはどの程度の人口規模であるか, これが問題となった。そこで弱小な小規模自治体を合併させることで規模の拡大 (それは直ちに能率や効率と結び付くというものではないが) を目指した「町村合併促進法」を 1953 年施行, これは 3 年間の特措法で合併や編入によって町村数を 3 分の 1 に減少させるものであった。(人口の適正規模はおおむね 8,000 人以上とされ, これは後に「昭和の大合併」と称された。) この規模拡大によって生じた結果のひとつは合併市町村と住民との間の拡大する「距離」であった。この遠くなった距離が学校教育, 土木, 農業改良, 社会福祉, 公衆衛生, 国民健康保険, 消防といった町村の基本事務の能率的遂行を妨げた。そこで再登板を求められたのが地域の自治組織の町内会・部落会であり, その活用と整備が改めて検討課題となったのである。

これは町内会・部落会にとって新たなフェイズ転換であった。「町村合併促進法」施行以前と以後とではそうした自治組織における課題が異なったからである。合併によって人口, 区域が拡大した新しい市町村における「住民自治」とは何か, その組織をいかに育成するかという課題に加えて, 新たな市町村は都市的地域と農村的地域とを抱えることになったから, 地域社会学者の用語に従えば, そうした“混住化”した地域における自治組織のあり方を探るという新しい経験であった。換言すれば, 住民間の人格的な相互面識可能な地域自治から相互面識困難な地域自治への転換問題であった。

(2) 町村末端機構: 連絡員制度

この課題はひとつには市町村からみれば, 新しい局面にある町内会・部落会という地域組織をどのように活用すれば遠距離化した地域住民の意向や要望を行政施策や運営に取り込むことが出来るかという課題であった。このことは合併によって新市町村議会における議員数が大幅に減少し, 議員は従来における個々の狭い選挙区における地域代表でなくなり, したがってよ

り広い地域代表としての利害表出者であり代弁者として転化したからである。この代表性の低下によって個別利害に関しては町内会・部落会といった新たな地域組織の再編が、多様化する複雑な市町村行政事務を住民に対して周知徹底するうえでかえって重要になったのである。

国は3年間の時限法であった「町村合併促進法」停止後の1956年、新たに合併した新市町村の建設を促進する「新市町村建設促進法」を定め、規模を拡大した市町村行政に対応するための財政的、機構的な必要措置と特例などを設けた。そのひとつに住民と行政との連絡組織を整備するため、維持経費の点からも従来の支所と出張所の廃止もしくは再編があった。というのも、合併によって不要になった旧町村役場を「支所」ないし「出張所」として転用しようとしたからである。(地方自治法第155条にはすでにその条項はあった。「支所」は職員数も多く、町村事務全般を掌ることができ一般的な行政機関を指し、「出張所」は住民の転出入、納税事務などの窓口的な事務を掌る少職員の部署である。p.678) こうした旧庁舎を「戸籍、住民登録、配給、納税など公金徴収、広報、連絡」などの事務を担う出張所として維持する場合には、これを公民館、集会場などの住民による多目的使用が出来るようにも活用すること、支所も出張所も廃止する場合には、旧庁舎を公民館、図書館、保育所、授産施設など住民の共同利用施設として転用できるようにしたのである。

「新市町村建設方針」と題された自治庁文書(1956年1月)において、合併によって拡大された地域には支所、出張所が廃止されたが、それに伴う代替措置として住民サービスの徹底と住民協力を得るために役場職員による地域巡回(これは市町村役場職員が各担当地区を巡回して地区内の各世帯に文書配布、連絡事項伝達などを行うと共に、住民からの要望などを役場の担当部門に取り次ぐという今日では信じられない業務である)、連絡員(区長、駐在員、広報委員等その名称はなんでもよいとした)の配置、部落電話・有線放送設備の設置など末端連絡組織の整備を行うよう指示した。「有線放送電話に関する法律」の制定(1957年)によって、有線放送の通信線を用いて電話としても用いることができるようになり、住民に対する新しい伝達手段となった。(p.782)

「連絡員」は、先に記した1949年の駐在員と同種の性格の措置であるが、これを通常は部落地区単位に置き、「徴税令書の配布、納税思想の普及、広報紙の配布、各種の調査報告、各種行事の伝達、住民から市町村への連絡事項及び要望事項の伝達等の事務」を行うものとした。そして国はこの連絡員の身分を、市町村長により選任された非常勤特別職公務員とするものであるから、これを機会に新たに町内会部落会などを組織しなさいと推奨するわけではないと読める一文をわざわざ書き添えている。(「昭和31年1月31日 町村合併推進本部決定」pp.684-87) 町内会・部落会などの結成を推奨するわけでない、無関係であると政府が強調するのは、行政がこうした地域組織を再び利用することに関して戦中戦後の忌まわしい風景を想起させるが故に国民の間に警戒や批判が多く見られたからである。したがってそうではあっても、連絡員として委嘱される“個人”の多くは町内会、部落会の長でもあった。これは自治会などの地域役員に対して条例によって市町村が行政事務委託する今日の方法の先取りであった。そうした意味

では、行政末端機構を担う機関は、明治期からの市制町村制における行政区の名誉職「区長」から町内会・部落会の「会長」を経て、今日の連絡員・行政協力「委員」へと延々と引き継がれてきたものであるといえることができる。

(3) 連絡員と住民組織：行政連絡制度の2類型

連絡員は制度的には町内会・部落会とは無関係で（地区によっては町内会・部落会が未組織であることもある）、市町村内の一定の地域を単位として、当該市町村が居住する住民個人に「協力」を求め、連絡員として「委嘱」するものである。しかし委嘱される個人というのはしばしばそれぞれの地域組織の自治会長や区長という役員で、こうした人々を行政連絡員としたのである。（「連絡員」方式）それに対して、市町村合併や編入を経た諸地区において住民の自由意志によって新たにつくられた地域組織が存在している場合には、その長や役員に対して直接的に「協力」を求め、行政連絡の事務処理を「依頼」する市町村もあった。（「町内会・部落会」方式）

このように形式は異なっていたとしても、「連絡員」方式においても現実の事務処理において町内会・部落会などが組織されていたら、これが間接的な形で協力するわけであるから、町内会・部落会といった住民組織を利用する点において実質的に異なるものではないといえる。違いがあるとすれば、事務委託する町内会・部落会などの地区組織には市町村が「委託料」を交付し、連絡員の場合には「報酬や手当、事務費」を支給することにある。しかし連絡員による事務処理の地区においても市町村は何らかの補助を行うことがある。どのような方式をとるのであれ、市町村は住民組織に運営費などを含めた補助金を交付することがあり、地域の住民組織は市町村行政の側からすると有り難い存在となっているのである。

しかしまた、行政連絡に関して住民組織もなく連絡員も設置されていない自治体が現に存在し、住民サービスに遺漏がないとする市があるという事態を見ると、こうした制度は必ずしも必須のものではないのかもしれない。因みにそれは東京都武蔵野市・三鷹市、大阪府池田市、兵庫県の神戸市、高知県高知市であった。（p.993）

行政と住民との間を仲介するこうした連絡員制度に関しては、合併後の市町村の間で制度設計の法的な曖昧性が問題となったようだ。これに対して自治庁は「全国総務部長・地方課長会議」（1954年9月29日）を主宰し、「市町村合併に伴う区長、連絡員、広報員等の町村末端機構の取扱いについて」において次のように指示した。すなわち町内会、部落会、その他名称のいかんを問わず、そうした類似の団体や組織を条例や規則を定め、その役員を含めそうした団体組織に市町村行政の一部を行わせること、これは違法であるとした。しかし条文化せずに、地域の末端組織が「自然に住民の間から生まれ――それを利用して行政の便宜に供することはもちろん差支えない」と逃げるのである。他方、連絡員は市町村の職員としてその事務の一部を担当するわけであるので、すべての住民に等しく連絡、広報等を行うものであり、担当区域内

にある住民の自発的な団体や組織に一部の住民が加入していないからといって「当該団体にしていない等の理由によりその者に対して差別的取扱いをすることは許されない」と釘も刺す。また、こうした連絡員に関する身分や地位など定数（地方自治法第172条第3項但書）や報酬（地方自治法第203条）はすでに地方自治法によること、また連絡員の扱う納税貯蓄組合に対する報奨金（住民による納税額の一定割合を補助金として交付するもの）の法的適否に関して問題ないとした。

(4) 市町村のコミュニティ施策

戦後日本社会が高度の経済成長に基づく産業化や都市化の中で“豊かな社会”として変貌する1970年前後から居住環境の良好性に対する社会的認識が高まってきた。1969年、政府の国民生活審議会が「コミュニティ生活の場における人間性の回復」という報告書を提出した。これは役所がコミュニティなる外来語を公式に用いた嚆矢であったが、世の中はモノの豊かさからココロの豊かさを追求するような社会への転換期にあり、コミュニティの原風景としての地域社会が再び注目され、コミュニティ施設など社会資本に対する関心が高まりそうした施策と地域との関係に光が当たるようになった。公民館、コミュニティ・センターなど名称は何であれ、集会施設の整備と地区組織の役割が地域社会学の主題のひとつとして登場し、町内会・部落会は再び脚光を浴びる存在として登場するのである。今回は役所のお手伝いとしてではなく、都市社会における地域住民の新たな結合の核として、あるいは触媒として期待されたというべきか。

3. 沖縄の市町村史

沖縄の字誌を探して2005年時点で638点^①を確認した。刊行準備中との情報も多く、字や区、自治会や公民館の熱意は衰えることがないようである。何故ここまで刊行に対して意欲が示されるのか。その背景には、過日戦場となり、失われた歴史的資料の復元や記憶を記録として定着させなければという営みが、身近なところでは「字誌」、自治体レベルでは「市町村史」の作成へと向かったのである。

字誌を調べた経験から、ネットで「沖縄」「市町村史」で検索すると、「純志のHP」^②に2002年時点のものがあり、713点のリストが挙げられている。未刊も130点を除くと583点である。これをベースとして2015年3月をめどに整理を試みる。沖縄県立図書館では、「みーぐるぐるサーチ（沖縄県図書館横断検索）」として沖縄県立図書館の蔵書検索と同時に県内の21の公立図書館、と国立国会図書館の蔵書検索ができる。字誌では存在の確認が第一目標であった。市町村史では存在の確認と同時に利用可能性が重要である。

沖縄県立図書館は郷土資料の充実を目指しているので沖縄に関する資料の探索にとってはこ

こが一番頼りとなる存在である。公立図書館は地域の独自性を持つため思いのほか資料のそろっている場合も多く、現地調査には欠かせない存在である。国立国会図書館は「納本制度」をとっており、国立国会図書館法（昭和23年法律第5号）により、国内で発行されたすべての出版物を、国立国会図書館に納入が義務づけられている。沖縄になくとも最終的には所蔵していると期待される存在である。

具体的にはリストに載っているタイトルを、沖縄県立図書館で「みーぐるぐるサーチ（沖縄県図書館横断検索）」し、その存在を確認し、発行された年単位を年月単位とすることで確認作業をしている。未刊のものもタイトルによって検索する。同時に「市町村史」をキーワードとして国立国会図書館での蔵書検索で2000年以降の納本を確認することで、ダブルチェックしている。

結果として巻末資料のタイトル数は714点に達した。130点の未刊が刊行されたわけではなく、市町村合併で刊行計画が狂ったものもあれば、新たに企画され刊行されたものと多様である。最も多く資料を産出しているのは名護市であり、名護市史約50点、名護市史研究資料86点と群を抜く多さである。那覇市は那覇市史が37点、他の資料32点である。宮古島市は平良市史、城辺町史、下地町誌、上野村誌、伊良部村史など36点があり、2008年以降宮古島市史1点と資料編6点を刊行している。石垣市も石垣市史11点と他の資料42点を刊行している。人口32万人の那覇市の産出は当然として、6万人の名護市、5万人弱の石垣市、5万人強の宮古島市の多さはいかなる理由があるのだろうか。

最後に年代別発行数（表3）を見ると、戦前は5点、復帰前が35点である。復帰後が35.6%、90年代が32.1%、2000年以降が26.8%である。復帰後の北部と南部で40%を超え多く、90年代では中部が多い。90年代から離島・先島で多くなり、2000年以降多くなっている。字誌が復帰後40.3%と多く産出、90年代27.1%、2000年以降25.5%と減少傾向にあるのに比べ息が長い傾向がみられる。字誌が地域限定的で短期間で取り組まれるのに対して、市町村史となると長期的な取り組みとなり組織的にも大がかりとなり人的資源も要求されるためである。

表3 市町村史の年代別発行数

	戦前	-復帰	72-89	90-99	2000-15	計	N
北部	0.5	2.4	44.2	32.0	20.9	100.0	206
中部		5.5	26.2	37.9	30.3	100.0	145
南部	0.5	8.1	41.4	27.4	22.6	100.0	186
離島・先島	1.7	4.0	27.1	32.2	35.0	100.0	177
全体	0.7	4.9	35.6	32.1	26.8	100.0	714

〔注〕

- (1) 瀧本佳史・青木康容「軍用地料の『分収金制度』(6) —字誌と字公民館—」, 佛教大学社会学部論集 第60号, 2015年, 177頁。
- (2) <http://osm.a1a9.jp/rekisi/sityosonnshi.htm> (市町村史一覧 純志のHP)

軍用地料の「分収金制度」(8) (瀧本佳史・青木康容)

沖縄の市町村史		編纂者	発行所	発行年	A	B	C
No	書名						
【北部】【国頭科】							
1	国頭村史	国頭村役場	国頭村役場	1967.3	*	*	*
2	国頭村史 別冊	国頭村役場	国頭村役場	1967.3	*	*	*
3	国頭村海外移民史 本編	国頭村海外移民史編さん委員会	国頭村役場	1992.6	*	*	*
4	国頭村海外移民史 資料編	国頭村海外移民史編さん委員会	国頭村役場	1992.6	*	*	*
【大宜味科】							
5	大宜味村誌	高良 忠一著	大宜味村	1934	*	-	-
6	大宜味村史 通史編	大宜味村史編集委員会	大宜味村	1979.3	-	*	*
7	大宜味村史 資料編	大宜味村史編集委員会	大宜味村	1978.9	-	*	*
【東村】							
8	東村史 第1巻 通史編	東村史編集委員会	東村役場	1987.12	*	*	*
9	東村史 第2巻 資料編1 ダム関係資料	東村史編集委員会	東村役場	1982.3	*	*	*
10	東村史 第3巻 資料編2	東村史編集委員会	東村役場	1984.3	*	*	*
【名護市】							
11	名護市史 本編5 出稼ぎと移民(1)	名護市史編さん委員会	名護市役所	2008.3	*	-	*
12	名護市史 本編5 出稼ぎと移民(2)	名護市史編さん委員会	名護市役所	2008.3	*	-	*
13	名護市史 本編5 出稼ぎと移民(3)	名護市史編さん委員会	名護市役所	2008.3	*	-	*
14	名護市史 本編5 出稼ぎと移民(4)	名護市史編さん委員会	名護市役所	2008.3	*	-	*
15	名護市史 本編5 出稼ぎと移民 別冊	名護市史編さん委員会	名護市役所	2010.11	*	-	*
16	名護市史 本編6 教育	名護市史編さん委員会	名護市役所	2003.8	*	*	*
17	名護市史 本編6 教育 別冊	名護市史編さん委員会	名護市役所	2003.8	*	*	*
18	名護市史 本編7 社会と文化 民俗誌 民俗Ⅰ	名護市史編さん委員会	名護市役所	2002.5	*	-	*
19	名護市史 本編8 芸能	名護市史編さん委員会	名護市役所	2012.5	*	-	*
20	名護市史 本編8 芸能 資料編	名護市史編さん委員会	名護市役所	2012.5	*	-	*
21	名護市史 本編8 芸能 資料編(芝居台本)	名護市史編さん委員会	名護市役所	2013.3	*	-	*
22	名護市史 本編9 民俗誌 民俗Ⅰ	名護市史編さん委員会	名護市役所	2001.3	*	-	*
23	名護市史 本編9 自然の文化誌 民俗Ⅱ	名護市史編さん委員会	名護市役所	2001.3	*	-	*
24	名護市史 本編9 民俗地図 民俗Ⅲ	名護市史編さん委員会	名護市役所	2003.3	*	-	*
25	名護市史 本編10 言語	名護市史編さん委員会	名護市役所	2006.3	*	-	*
26	名護市史 本編11 わがまち・わがむら	名護市史編さん委員会	名護市役所	1988.3	*	*	*
27	名護市史 資料編1 近代歴史統計資料集	名護市史編さん委員会	名護市役所	1981.3	*	*	*
28	名護市史 資料編2 戦前新聞集成・1	名護市史編さん委員会	名護市役所	1984.3	*	*	*
29	名護市史 資料編3 戦前新聞集成・2	名護市史編さん委員会	名護市役所	1985.3	*	*	*
30	名護市史 資料編4 考古資料集	名護市史編さん委員会	名護市役所	1998.3	*	*	*
31	名護市史 資料編5 文献資料集 別冊1 屋部 久護家文書	名護市史編さん室	名護市教育委員会	2003.3	*	*	*
32	名護市史 資料編5 文献資料集1 羽地大川修補日記	名護市教育委員会市史編さん係	名護市役所	2003.6	*	*	*
33	名護市史 資料編5 文献資料集2 羽地寄留士族関連資料	名護市教育委員会市史編さん係	名護市役所	2004.3	*	*	*
34	名護市史 資料編5 文献資料集3 羽地地方役人関連資料	名護市教育委員会市史編さん係	名護市役所	2005.3	*	*	*
35	名護市史 資料編5 文献資料集4 羽地真喜屋稲穂盛日記	名護市教育委員会市史編さん係	名護市役所	2006.3	*	-	*
36	名護市史 資料編5 文献資料集5 羽地にみる土地・租税制度 下巻	名護市教育委員会市史編さん係	名護市役所	2009.3	*	-	*
37	名護市史 別巻1 写真集 名護一ひとびとの100年	名護市史編さん委員会	名護市役所	1990.8	*	*	*
38	名護市史 叢書1 語りつく戦争 市民の戦時・戦後体験記録第1集	名護市史編さん委員会	名護市役所	1985.3	*	*	*
39	名護市史 叢書2 字誌をつくらう	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1985.7	*	*	*
40	名護市史 叢書3 山原 その村と家と人	宮城真治	名護市役所	1987.3	*	-	*
41	名護市史 叢書4 名護碑文記一碑文が語るふるさとの歴史・文化・人物一	名護碑文記編集委員会	名護市教育委員会	1987.12	*	-	*
42				1990.3	*	-	*
43				1997	-	-	-
44				2001.3	*	*	*
45	名護市史 叢書5 沖縄地名考	宮城真治著／宮城真治資料研究会／名護市史編さん室	名護市教育委員会	1988.3	*	-	*
46	名護市史 叢書6 アメリカの一水兵の沖縄戦日記	セア・ビピンズ著／市民翻訳グループ	名護市教育委員会	1988.3	*	-	*
47	名護市史 叢書7 名護の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1989.3	*	*	*
48	名護市史 叢書7 名護の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1997.3	*	-	*
49	名護市史 叢書8 字誌づくり入門	名護市史編さん室	名護市史編さん室	1989.3	*	-	*
50	名護市史 叢書9 屋部の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1990.3	*	-	*
51				2008.3	*	-	*
52	名護市史 叢書10 名護市の人物誌・2	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1991.3	*	*	*
53	名護市史 叢書11 名護親方関係順則資料集・1 人物・伝記編	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1991.3	*	-	*
54				2005.3	*	-	*
55	名護市史 叢書12 久志の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1991.3	*	*	*
56	名護市史 叢書13 屋敷地の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1992.3	*	*	*
57	名護市史 叢書14 羽地の民話	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1993.3	*	*	*
58	名護市史 叢書15 やんばるの祭りと神歌	名護市史編さん室	名護市教育委員会	1997.3	*	*	*
59	名護市史 叢書16 語りつく戦争 第2集 市民の戦時・戦後体験記録	名護市教育委員会文化課 市史編さん係	名護市教育委員会	2010.3	*	-	*
60	名護市史 叢書17 語りつく戦争 第3集 市民の戦時・戦後体験記録	名護市教育委員会文化課 市史編さん係	名護市教育委員会	2012.3	*	-	*
61	名護市史 叢書18 第5回「世界のウナちゃん」市史編さん係	名護市教育委員会文化課 市史編さん係	名護市教育委員会	2013.3	*	-	*
62	5000年の記憶(普及版)名護市民の歴史と文化	「5000年の記憶」編集委員会	名護市役所	2000.7	*	*	*
63	戦後 50年記念名護市戦没者名簿 未来への誓い	名護市史編さん室	名護市民生課	1996	-	-	-
64	名護市史研究資料第1集 名護市史資料報告 第1集一	名護市史編さん室	名護市編さん室	1978	-	-	-
65	名護市史研究資料第2集 名護市老人名簿(60歳以上)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1978.3	*	-	*
66	名護市史研究資料第3集 集落図集・1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1979	-	-	-
67	名護市史研究資料第4集 名護市歴史年表稿・1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1979	-	-	-
68	名護市史研究資料第5集 『球陽』目次集	名護市史編さん室	名護市編さん室	1979	-	-	-
69	名護市史研究資料第6集 『球陽』名護市関係記事集	名護市史編さん室	名護市編さん室	1980	-	-	-
70	名護市史研究資料第7集 名護町行政記録 1945.10～1969.12	名護市史編さん室	名護市編さん室	1980.2	*	-	*
71	名護市史研究資料第8集 『球陽』山原関係記事集・1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1980	-	-	-
72	名護市史研究資料第9集 『球陽』山原関係記事集・2	名護市史編さん室	名護市編さん室	1980	-	-	-
73	名護市史研究資料第10集 名護・山原関係既刊資料リスト・1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1980	-	-	-
74	名護市史研究資料第11集 近世地方経済史料一 名護市関係	名護市史編さん室	名護市編さん室	1981	-	-	-
75	名護市史研究資料第12集 近世地方経済史料一 山原関係・1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1981	-	-	-
76	名護市史研究資料第13集 近世地方経済史料一 山原関係・2	名護市史編さん室	名護市編さん室	1981	-	-	-
77	名護市史研究資料第14集 北部地区一地域資料目録	名護市史編さん室	名護市編さん室	1982	-	-	-
78	名護市史研究資料第15集 沖縄戦と山原一『沖縄県史』第10巻沖縄戦記録・2より	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.3	*	-	*
79	名護市史研究資料第16集 名護市史編さん室収蔵資料目録一第2集(14・16・18・19の合冊)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1982.10～1983.5	*	-	*
80	名護市史研究資料第17集 名護市民の歴史と文化	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.3	*	*	*
81	名護市史研究資料第18集 『自然と人』関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.5	*	-	*
82	名護市史研究資料第19集 教育関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.5	*	-	*
83	名護市史研究資料第20集 名護市民の戦時・戦後体験を記録するために	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.6	*	-	*
84	名護市史研究資料第21集 近代沖縄 農村・農業用語辞典(稿)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1983.11	*	-	*
85	名護市史研究資料第22集 75年前の幽霊譚(曾話資料)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	-	-
86	名護市史研究資料第23集 移民・出稼ぎ関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985.12	*	-	*
87	名護市史研究資料第24集 名護・山原の近代文芸関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
88	名護市史研究資料第25集 農林漁業関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
89	名護市史研究資料第26集 名護市の団体・組織調査資料(A)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
90	名護市史研究資料第27集 兵事・戦争関係新聞記事目録一戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
91	名護市史研究資料第28集 第1回名護市字誌づくり研修会報告書	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
92	名護市史研究資料第29集 大先輩名簿(第2版)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985	-	-	-
93	名護市史研究資料第30集 親川一 小地名調査報告書	名護市史編さん室	名護市編さん室	1985.11	*	-	*

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
94	名護市史研究資料第31集	名護市の小字	名護市史編さん室	名護市編さん室	1986.7	*	*
95	名護市史研究資料第32集	名護市各部落の歴史と現在	名護市史編さん室	名護市編さん室	1986	-	-
96	名護市史研究資料第33集	名護・山原の碑文拓本展リーフレット	名護市史編さん室	名護市編さん室	1986	-	-
97	名護市史研究資料第34集	宮城真治資料目録(増補改訂版)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1986.5	*	-
98	名護市史研究資料第35集	やんばる茶話集	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987.6	*	-
99	名護市史研究資料第36集	名護碑文記(中間報告)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	-
100	名護市史研究資料第37集	沖縄歴史・古文書用語解説	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987.8	*	-
101	名護市史研究資料第38集	大先輩名簿(第3版)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	*
102	名護市史研究資料第39集	羽地の歴史を散歩する(その1)「羽地老人学級資料」	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	-
103	名護市史研究資料第40集	名護・屋部の史跡文化財巡りのしおり	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	-
104	名護市史研究資料第41集	名護・山原の文字碑巡りリーフレット	名護市史編さん室	名護市編さん室	1987	-	-
105	名護市史研究資料第42集	宮城真治 自らを語る一私・家族・学校ー(宮城真治資料3)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988	-	-
106	名護市史研究資料第43集	羽地村誌資料(宮城真治資料4)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988.10	*	*
107	名護市史研究資料第44集	名護市の年誌編集委員会名簿	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988	-	-
108	名護市史研究資料第45集	羽地・屋我地地区地域史料目録ー1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988.10	*	*
109	名護市史研究資料第46集	羽地のあゆみ(ふるさと探訪・1)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988.10	*	*
110	名護市史研究資料第47集	名護市の人物史ー1	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989.3	*	*
111	名護市史研究資料第48集	名護市の歴史碑を巡るー1(ふるさと探訪・2)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1988	-	-
112	名護市史研究資料第49集	現代絵図にみるふるさと名護市	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	*
113	名護市史研究資料第50集	名護まちを読む(資料1)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
114	名護市史研究資料第51集	名護・山原の移民および出稼ぎ関係資料	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
115	名護市史研究資料第52集	久志の歴史を歩く(ふるさと探訪・3)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989.8	*	*
116	名護市史研究資料第53集	久志観音堂に関する文献資料	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
117	名護市史研究資料第54集	名護町10周年記念誌(昭和9年初版)※復刻	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989.9	*	*
118	名護市史研究資料第55集	宮城真治収集・戦前新聞記事目録(宮城真治資料5)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989.10	*	*
119	名護市史研究資料第56集	名護町まちを読む・2	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
120	名護市史研究資料第57集	名護まち新聞記事集成(明治編)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
121	名護市史研究資料第58集	名護まち新聞記事集成(大正・昭和編)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1989	-	-
122	名護市史研究資料第59集	小川徹氏収集 羽地・沖縄関係資料目録	名護市史編さん室	名護市編さん室	1990.3	*	*
123	名護市史研究資料第60集	名護観方種順調と「六諭衍義」に関する資料	名護市史編さん室	名護市編さん室	1990	-	-
124	名護市史研究資料第61集	宮城と徳蔵一	名護市史編さん室	名護市編さん室	1990.8	*	*
125	名護市史研究資料第62集	名護市史編さん室収集ー戦後新聞マイクロフィルム目録	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
126	名護市史研究資料第63集	屋我地の歴史を歩く(ふるさと探訪・4)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
127	名護市史研究資料第64集	名護海運史 比嘉平太郎著※復刻	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
128	名護市史研究資料第65集	戦前期「琉球教育誌」「沖縄教育誌」所載の名護・山原に関する記事目録	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
129	名護市史研究資料第66集	国語年考 第1号(明治41年)※コピー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
130	名護市史研究資料第67集	国語年考 第2号(明治42年)※コピー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991	-	-
131	名護市史研究資料第68集	「教育史」関係新聞記事目録(増補改訂版)ー戦前編	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991.6	*	*
132	名護市史研究資料第69集	「琉球史フォーラム」ー考古学の時代区分(名護市史セミナー資料)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991.10	*	*
133	名護市史研究資料第70集	羽地大川修補日記(読み下し 暫定版)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1991.12	*	*
134	名護市史研究資料第71集	世界を拓いた先人たちー戦前期名護市出身者海外移住者名簿ー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992.3	*	*
135	名護市史研究資料第72集	世界を拓いた先人たち(ハワイ・北米編)ー戦前期名護市出身者海外移住者名簿ー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992	-	-
136	名護市史研究資料第73集	名護・山原の歌謡目録ー1(宮城真治資料6)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992	-	-
137	名護市史研究資料第74集	宮城真治 海神祭に就いて(付 宮城真治資料目録)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992	-	-
138	名護市史研究資料第75集	戦後新聞記事目録 第1集(琉球新報)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992.3	*	*
139	名護市史研究資料第76集	屋部の歴史を歩く(ふるさと探訪・5)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1992	-	*
140	名護市史研究資料第77集	関西のウチナンチューやまとの群衆ー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1993	-	*
141	名護市史研究資料第78集	戦後新聞記事目録 第2集(琉球新報)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1993.3	*	*
142	名護市史研究資料第79集	折口信夫関係ノート(宮城真治資料7)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1994.3	*	*
143	名護市史研究資料第80集	「教育史」関係新聞記事目録ー戦後編1ー	名護市史編さん室	名護市編さん室	1995	-	-
144	名護市史研究資料第81集	戦後新聞記事目録 第3集(琉球新報)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1995	-	*
145	名護市史研究資料第82集	戦後新聞記事目録 第4集(琉球新報)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1995	-	*
146	名護市史研究資料第83集	宮城真治民俗調査ノート(宮城真治資料8)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1994.10	*	*
147	名護市史研究資料第83集	宮城真治民俗調査ノート(宮城真治資料8)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1995.3	*	*
148	久志の歴史を歩く 1995年度沖縄県地域史協議会名護市巡回見資料	名護市史編さん室	名護市編さん室	1996.2	-	*	*
149	名護市史研究資料第84集	大先輩名簿(第4版)ー75歳以上の名護市民	名護市史編さん室	名護市編さん室	1997	-	*
150	名護市史研究資料第85集	戦後新聞記事目録 第5集(沖縄タイムス)	名護市史編さん室	名護市編さん室	1999.3	*	*
151	名護市史研究資料第86集	「教育」編戦後新聞記事集	名護市史編さん室	名護市編さん室	2000	-	-
152	ミニ絵本 娘といふ実	なご民話の会	名護市編さん室	2002.8	*	*	*
【今帰仁村】							
153	今帰仁村史	今帰仁村史編集委員会	今帰仁村役場	1975.7	*	*	*
154	なきじん研究1 今帰仁のムラ・シマ	今帰仁村歴史資料館準備室	今帰仁村教育委員会	1990.3	*	*	*
155	なきじん研究2 『すくみち』(第1号〜第16号)	今帰仁村歴史資料館準備室	今帰仁村教育委員会	1992.3	*	*	*
156	なきじん研究3 今帰仁の歴史	今帰仁村歴史資料館準備室	今帰仁村教育委員会	1993.3	*	*	*
157	なきじん研究4 すくみち(第17号〜第25号)	今帰仁村歴史文化センター準備室	今帰仁村教育委員会	1994.3	*	*	*
158	なきじん研究5 今帰仁の歴史と文化(展示案内)	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	1995.3	*	*	*
159	なきじん研究6 すくみち(第26号〜第29号)	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	1996.3	*	*	*
160	なきじん研究7 今帰仁の地名ー字名と小字ー	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	1997.3	*	*	*
161	なきじん研究8 『すくみち』(第30号〜第32号)	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	1998.3	*	*	*
162	なきじん研究9 山原の港	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	1999.3	*	*	*
163	なきじん研究10 新城徳祐氏資料ー調査記録ノートー	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2001.3	*	*	*
164	なきじん研究11 写真に見る今帰仁ー歴史散歩ー	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2002.3	*	*	*
165	なきじん研究12 歴史文化センターの動き 調査記録ノート	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2003.3	*	*	*
166	なきじん研究13 歴史文化センターの動き 調査記録ノート	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2004.3	*	*	*
167	なきじん研究14 山原の津(港)と山原船	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2005.3	*	*	*
168	なきじん研究15	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2007.3	*	*	*
169	なきじん研究16	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2009.3	*	*	*
170	なきじん研究17 古吉利島の祭祀の調査・研究	今帰仁村歴史文化センター	今帰仁村教育委員会	2010.3	*	*	*
【本部町】							
171	本部町史 通史編 上	本部町史編集委員会	本部町役場	1994.3	*	*	*
172	本部町史 通史編 下	本部町史編集委員会	本部町	1994.10	*	*	*
173	本部町史 資料編1	本部町史編集委員会	本部町	1979.9	*	*	*
174	本部町史 資料編2	本部町史編集委員会	本部町	1984.3	*	*	*
175	本部町史 資料編3 新聞集成 大正〜昭和戦前・戦中期の本部	本部町史編集委員会	本部町	2001.12	*	*	*
176	本部町史 資料編4 新聞集成 戦後米軍統治下の本部	本部町史編集委員会	本部町	2002.3	*	*	*
177	町民の戦争体験記	町民の戦争体験記編集委員会	本部町教育委員会	1996	-	-	-
【恩納村】							
178	恩納村誌	仲松弥秀	恩納村役場	1980.3	*	*	*
179	恩納村誌 自然編 第1巻	恩納村誌編さん委員会	恩納村役場	2014.3	*	*	*
【宜野座村】							
180	分村20周年記念誌	宜野座村役所	宜野座村役所	1966.12	*	*	-
181	分村40周年記念誌	宜野座村誌編集委員会事務局	宜野座村役場企画室	1986.3	*	*	-
182	宜野座村誌 第1巻 通史編	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1991.3	*	*	*
183	宜野座村誌 第1巻 通史編 別冊 金武村人「海外旅券下付表(外務省)名簿」	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1991.3	*	*	*
184	宜野座村誌 第2巻 資料編1	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1987.3	-	*	*
185	宜野座村誌 第3巻 民俗・自然・考古・資料編3	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1989.3	-	*	*
186	宜野座村誌 第4巻 資料編2 上	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1988.3	-	*	*

軍用地料の「分収金制度」(8) (瀧本佳史・青木康容)

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
187	宜野座村誌 第4巻 資料編2 下	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1988.3	-	-	*
188	宜野座村誌 別巻 村民アルバム	宜野座村誌編集委員会	宜野座村役場	1992.3	*	*	-
189	宜野座村の民話 上巻 昔話編	宜野座村教育委員会	宜野座村教育委員会	1985.10	*	*	-
190	宜野座村の民話 下巻 伝説編	宜野座村教育委員会	宜野座村教育委員会	1987.3	*	*	-
【金武町】							
191	金武町史 第1巻 移民・本編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	1996.3	*	*	-
192	金武町史 第1巻 移民・証言編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	1996.3	*	*	-
193	金武町史 第1巻 移民・資料編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	1996.3	*	*	-
194	金武町史 第2巻 戦争・本編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	2002.3	*	*	-
195	金武町史 第2巻 戦争・証言編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	2002.3	*	*	-
196	金武町史 第2巻 戦争・資料編	金武町史編さん委員会	金武町教育委員会	2002.3	*	*	-
【伊江村】							
197	伊江村史 上巻	伊江村史編集委員会	伊江村役場	1980.3	*	*	*
198	伊江村史 下巻	伊江村史編集委員会	伊江村役場	1980.3	*	*	*
199	証言・資料集成 伊江島の戦中・戦後体験記録ーイーハッチャー魂で苦難を超えてー	伊江村史編集委員会	伊江村役場	1999.3	-	*	*
【伊平屋村】							
200	伊平屋列島文化誌	仲田清英	仲田清英	1974.6	*	*	*
201	伊平屋村誌	新垣 平八	伊平屋村史発行委員会	1956.2	*	*	-
202	伊平屋村史	諸見 清吉	伊平屋村史発行委員会	1981.12	*	*	*
【伊是名村】							
203	伊是名村誌	中本弘芳	伊是名村役場	1966.12	*	*	*
204	伊是名村史 上巻 島のあゆみ	伊是名村史編集委員会	伊是名村	1989.6	*	*	-
205	伊是名村史 中巻 島の古文書	伊是名村史編集委員会	伊是名村	1988.3	*	*	-
206	伊是名村史 下巻 島の民俗と生活	伊是名村史編集委員会	伊是名村	1989.3	*	*	-
【中郡】 【うるま市】							
207	具志川市誌	具志川市誌編集委員会	具志川市役所	1970.5	*	*	*
208	具志川市史 第1巻 新聞集成 明治編	具志川市史編さん委員会	具志川市役所	1991.6	*	*	*
209	具志川市史 第2巻 新聞集成 大正・昭和戦前編	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	1993.6	*	*	*
210	具志川市史 第3巻 民話編上 伝説	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	1997.3	*	*	-
211	具志川市史 第3巻 民話編下 昔話	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2000.3	*	*	*
212	具志川市史 第3巻 民話編 別冊 話者別話型一覧	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2000.3	*	*	*
213	具志川市史 第4巻 移民・出稼ぎ 論考編	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2002.3	*	*	*
214	具志川市史 第4巻 移民・出稼ぎ 資料編	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2002.3	*	*	*
215	具志川市史 第4巻 移民・出稼ぎ 証言編	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2002.3	*	*	*
216	具志川市史 第5巻 戦争編 戦時記録	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2005.3	*	*	*
217	具志川市史 第5巻 戦争編 戦時体験1	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2005.3	*	*	*
218	具志川市史 第5巻 戦争編 戦時体験2	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	2005.3	*	*	*
219	具志川市史 第6巻 教育編	うるま市具志川市史編さん委員会	うるま市教育委員会	2006.3	*	*	*
220	具志川市史 第7巻 新聞集成・戦後教育文化スポーツ編	うるま市具志川市史編さん委員会	うるま市教育委員会	2008.3	-	*	*
221	具志川市史 別巻 民話集 ふるさとの伝え話	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	1994.10	*	*	*
222	具志川市史 別巻 紙芝居 田場大工	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	1999.3	*	*	-
223	具志川市史 別巻 紙芝居 バキムン退治	具志川市史編さん委員会	具志川市教育委員会	1999.3	*	*	-
224	具志川市史編集資料1 証言記録集(明治編) 明治の具志川を語る	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1991.10	*	*	-
225	具志川市史編集資料2 証言記録集(大正・昭和戦前) 大正・昭和戦前の具志川を語る	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1993.7	*	*	*
226	具志川市史編集資料3 具志川小学校創立50周年記念誌(復刻)	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1993.9	-	*	*
227	具志川市史編集資料4 山城文庫寄贈資料 生まれじまの記	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1993.9	*	*	*
228	具志川市史編集資料5 又吉倫祥・武太郎・淳関係資料 海外に雄飛した三兄弟の軌跡	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1994.3	*	*	*
229	具志川市史編集資料6 防衛庁防衛研究所図書館蔵 防衛庁資料目録	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1995.3	*	*	*
230	具志川市史編集資料7 具志川市の慰霊塔	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1995.3	*	*	*
231	具志川市史編集資料9 アルゼンチン・ウルグアイ移民資料 前堂盛松日記 上	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1996.3	*	*	*
232	具志川市史編集資料10 アルゼンチン・ウルグアイ移民資料 前堂盛松日記 下	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1998.3	*	*	*
233	具志川市史編集資料11 一般疎開 安村静日記ー宇天願から宮崎へー	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	1998.3	-	*	*
234	具志川市史編集資料12 移民・出稼ぎ関係新聞記事集成ーアジア・太平洋地域ー	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	2002	-	-	-
235	具志川市史編集資料13 写真集 南洋群島の製糖とくらしー沖山策アルバムよりー	具志川市史編さん室	具志川市教育委員会	2002	-	*	*
236	勝連村誌	福田恒祐	勝連村役所	1966.4	*	*	*
237	勝連町史 2	勝連町史編集委員会	勝連村役場	1984.3	*	*	*
238	かつれんの民話 下巻 本島篇	沖縄国際大学教授連藤庄治	勝連町教育委員会	1991.3	*	*	-
239	かつれんの民話 上巻 離島篇	沖縄国際大学教授連藤庄治	勝連町教育委員会	1990.3	*	*	-
240	与那城村史	新屋敷孝賢	与那城村役場	1980.2	*	*	*
241	石川市誌	石川市誌編集委員会	石川市役所	1976.3	*	*	-
242	石川市史	伊波信光	石川市役所	1988.3	*	*	-
243	いしかわの民話 上巻・昔話編	沖縄民話の会 長浜昭美	石川市教育委員会	1984.2	-	*	-
244	いしかわの民話 下巻・伝説編	沖縄民話の会 長浜昭美	石川市教育委員会	1985.3	*	*	-
【沖縄市】							
245	美里村誌	平田嗣一		1962	-	-	-
246	コザ市史	コザ市	コザ市	1974.2	*	*	*
247	沖縄市史 第2巻 資料編1 文献資料にみる歴史	沖縄市史編集委員会	沖縄市教育委員会	1984.3	*	*	*
248	沖縄市史 第7巻 資料編6・上 近代統計書にみる歴史	沖縄市立郷土博物館	沖縄市教育委員会	1990.3	*	*	*
249	沖縄市史 第7巻 資料編6・下 近代統計書にみる歴史	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1997.3	*	*	*
250	沖縄市史 第8巻 資料編7・上 近代期の新聞にみる歴史	沖縄市史編集委員会	沖縄市教育委員会	1986.11	*	*	*
251	沖縄市史 第8巻 資料編7・下 近代期の新聞にみる歴史	沖縄市立図書館	沖縄市教育委員会	1988.3	*	*	*
252	沖縄市史 第8巻 資料編7・附録 近代期の新聞にみる歴史	沖縄市立郷土博物館	沖縄市教育委員会	1990.3	-	*	*
253	沖縄市史 資料集1 間切公事帳の世界	沖縄市史編集事務局	沖縄市教育委員会	1987.3	*	*	*
254	沖縄市史 資料集2 仲宗根山戸日誌①	沖縄市史編集事務局	沖縄市教育委員会	1988	-	*	*
255	沖縄市史 資料集3 仲宗根山戸日誌②	沖縄市企画部平和文化振興課市史編集担当	沖縄市役所	1992	-	*	*
256	沖縄市史 資料集4 ロックとコザ	沖縄市企画部平和文化振興課市史編集担当	沖縄市役所	1994.3	*	*	*
257	沖縄市史 資料集4 ロックとコザ(改訂版)	沖縄市企画部平和文化振興課市史編集担当	沖縄市役所	1998.3	*	*	*
258	沖縄市史 資料集5 インスタミから	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1995.9	*	*	*
259	沖縄市史 資料集6 美里からの戦さ世証言	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1998.3	*	*	*
260	KOZAの本・1 KOZA hito・まち・こと あなたが歴史の目撃者	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1997.3	*	*	-
261	KOZAの本・2 米園が見たコザ騒動	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1999.3	*	*	*
262	KOZAの本・3 アメリカは何故、沖縄を日本から切り離したか	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1999.8	*	*	*
263	KOZA BUNKA BOX 創刊号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	1998.3	*	*	*
264	KOZA BUNKA BOX 第2号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2000.3	*	*	*
265	KOZA BUNKA BOX 第3号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2007.3	*	*	*
266	KOZA BUNKA BOX 第4号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2008.3	*	*	*
267	KOZA BUNKA BOX 第5号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2009.3	*	*	*
268	KOZA BUNKA BOX 第6号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2010.3	*	*	*
269	KOZA BUNKA BOX 第7号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2011.3	*	*	*
270	KOZA BUNKA BOX 第8号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2012.3	*	*	*
271	KOZA BUNKA BOX 第9号	沖縄市企画部平和文化振興課	沖縄市役所	2013.3	*	*	*
【東野湾市】							
272	宜野湾市史 第1巻 通史編	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会	1994.3	*	*	*
273	宜野湾市史 第2巻 資料編1 新聞集成(明治・大正期)	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1980.11	*	*	*
274	宜野湾市史 第3巻 資料編2 市民の戦争体験記録	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1982.11	*	*	*
275	宜野湾市史 第4巻 資料編3 宜野湾関係資料 I	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1985.3	*	*	*
276	宜野湾市史 第5巻 資料編4 民俗	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1985.3	*	*	*
277	宜野湾市史 第6巻 資料編5 新聞集成Ⅱ(戦前期)	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1987.2	*	*	*

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
278	宜野湾市史 第7巻 資料編6 新聞集成Ⅲ・上(米軍統治前期)	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1988.3	*	*	*
279	宜野湾市史 第7巻 資料編6 新聞集成Ⅲ・下(米軍統治後期)	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	1988.12	*	*	*
280	宜野湾市史 第8巻1 資料編7 戦後初期の宜野湾:解説編	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	2009.3	*	*	*
281	宜野湾市史 第8巻1 資料編7 戦後初期の宜野湾:資料編	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	2008.3	*	*	*
282	宜野湾市史 第9巻 資料編8 自然	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会	2000.3	*	*	*
283	ぎのわん自然ガイド「市史」第9巻自然・解説編	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会	2002.3	*	*	*
284	宜野湾市史 別冊 写真集「ぎのわん」	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会	1991.1	*	*	*
285	ぎのわんの針突 口承民俗文化財記録保存調査報告書	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会文化課	1995.3	*	*	*
286	宜野湾市史 別冊 戦後初期の宜野湾―桃原竜日記	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市教育委員会	1997.3	*	*	*
287	小冊子 ぎのわん市の戦跡	宜野湾市教育委員会文化課	宜野湾市教育委員会文化課	1998	-	-	-
288	宜野湾市史 第9巻 資料編8 自然・追録編 自然とヒト	宜野湾市史編集委員会	宜野湾市	2003.3	*	*	*
【読谷村】							
289	村の歩み	読谷村役所総務課	読谷村役所	1957.12	*	*	-
290	村治十五年	読谷村役所	読谷村役所	1962.5	*	*	-
291	読谷村史	読谷村役所	読谷村役所	1969	-	-	-
292	読谷村史 第2巻 資料編1 戦前新聞集成 上	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1986.10	*	*	*
293	読谷村史 第2巻 資料編1 戦前新聞集成 下	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1986.10	*	*	*
294	読谷村史 第3巻 資料編2 文献にみる読谷山	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1988.3	*	*	*
295	読谷村史 第4巻 資料編3 読谷の民俗上	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1995.3	*	*	*
296	読谷村史 第4巻 資料編3 読谷の民俗下	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1995.3	*	*	*
297	読谷村史 第4巻 資料編3 読谷の民俗 補遺及び索引	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1998.3	*	*	*
298	読谷村史 第5巻 資料編4 戦時記録上巻	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2002.3	*	*	*
299	読谷村史 第5巻 資料編4 戦時記録上巻附録 読谷村の各字戦時概況図及び屋号等一覧表	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2002.3	*	*	-
300	読谷村史 第5巻 資料編4 戦時記録下巻	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2004.3	*	*	*
301	読谷村史 第6巻 資料編5 統計にみる読谷山	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2012.3	*	*	*
302	読谷村関係戦前新聞資料 比謝紅友竹亭 瑠歌集	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1987.3	*	*	*
303	読谷村関係資料 読谷山の由来記	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1990.3	*	*	*
304	読谷村関係資料 官報にみる読谷山	読谷村史編集委員会	読谷村役場	1992.3	*	*	*
305	読谷村史 第5巻資料編4 戦時記録(関係資料集 三人の元日本兵と沖縄・渡辺重史氏寄贈「私の中の沖縄」)ハレ写実集	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2002.3	*	*	-
306	読谷の先人たち	読谷村史編集委員会	読谷村役場	2005.3	*	*	*
【嘉手納町】							
307	嘉手納町史 資料編1 新聞資料 (明治・大正期)	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町役場	1983.3	*	*	-
308	嘉手納町史 資料編2 民俗資料	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町役場	1990.3	*	*	-
309	嘉手納町史 資料編3 文献資料	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町教育委員会	1996.3	*	*	-
310	嘉手納町史 資料編4 新聞資料 (大正8～昭和20)	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町教育委員会	1998.3	*	*	*
311	嘉手納町史 資料編5 戦時資料(上)	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町教育委員会	2000.3	*	*	*
312	嘉手納町史 資料編6 戦時資料(下)	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町教育委員会	2003.3	*	*	*
313	嘉手納町史 資料編7 戦後資料	嘉手納町史編集委員会	嘉手納町教育委員会	2010.3	*	*	-
【北谷町】							
314	北谷村誌	真栄城兼良	北谷村役所	1961.9	*	*	*
315	北谷町史 第1巻 通史編	北谷町史編集委員会	北谷村役所	2005.3	*	*	*
316	北谷町史 第2巻 資料編1 前近代・近代文献資料	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1986.12	-	*	*
317	北谷町史 第3巻 資料編2 民俗上	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1992.12	-	*	*
318	北谷町史 第3巻 資料編2 民俗下	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1994.2	-	*	*
319	北谷町史 第4巻 資料編3 新聞集成	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1986.4	*	*	*
320	北谷町史 第5巻 資料編4 北谷の戦時体験記録 上・下	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1992.11	*	*	*
321	北谷町史 第6巻 資料編5 北谷の戦後	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1988.11	-	*	*
322	北谷町史 別巻 近代統計資料	北谷町史編集委員会	北谷町役場	1987.12	*	*	*
323	北谷町史 附巻 移民出稼ぎ	北谷町史編集委員会	北谷町役場	2006.3	*	*	*
324	北谷町史 編集資料1 インフォマント編	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1985.3	*	*	-
325	北谷町史 編集資料2 北谷町民の戦時体験記録集(第1集)	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1985.3	-	*	*
326	北谷町史 編集資料3 北谷町海岸・海域地名	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1985.3	*	*	*
327	北谷町史 編集資料4 北谷の針突	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1985.3	*	*	*
328	北谷町史 編集資料5 戦時体験記録 北谷町	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1995.3	*	*	-
329	北谷町史 編集資料6 シンポジウム「北谷町の歴史」	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1985.3	*	*	-
330	北谷町史 編集資料7-1 沖縄軍事関係事件(Ⅰ)	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1986.3	*	*	-
331	北谷町史 編集資料7-2 沖縄軍事関係事件(Ⅱ)	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1987.3	*	*	-
332	北谷町史 編集資料8 講評・編集する立場から	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1986.4	*	*	*
333	北谷町史 編集資料9 北谷関係新聞記事目録 第1集 戦前編	北谷町史編集事務局	北谷町教育委員会	1996.3	*	*	-
334	北谷町史 編集資料10 あなたへのおくりもの	北谷町史編集事務局	北谷町役場	1998	-	*	-
335	北谷町史 編集資料11 北谷村海外移民名簿―戦前期―	北谷町史編集事務局	北谷町役場	2002	-	*	-
336	北谷町史 編集資料12 北谷村海外移民名簿―引揚者・戦後移民―	北谷町史編集事務局	北谷町役場	2003.7	-	*	-
【北中城村】							
337	北中城村史	安里永太郎	北中城村役所	1970.12	*		
338	北中城村史 第2巻 民俗編	北中城村史編集委員会	北中城村役場	1996.3	*	*	*
339	北中城村史 第3巻 移民・本編	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2001.3	*	*	*
340	北中城村史 第3巻 移民・資料編	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2001.3	*	*	*
341	北中城村史 第4巻 戦争証言編1	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2010.1	*	*	*
342	北中城村史 第4巻 戦争証言編2	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2010.1	*	*	*
343	北中城村史 第6巻 新聞資料編上	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2004.3	*	*	*
344	北中城村史 第6巻 新聞資料編下	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2004.3	*	*	*
345	北中城村史 第7巻 文献資料編	北中城村史編集委員会	北中城村役場	2012.3	*	*	*
【中城村】							
346	中城村史 第1巻 通史編	中城村史編集委員会	中城村役場	1994.11	*	*	-
347	中城村史 第2巻 通史編 別冊資料	中城村史編集委員会	中城村役場	1994.11	*	*	-
348	中城村史 第2巻 資料編1 (地理・自然・政治行政・産業経済・移民)	中城村史編集委員会	中城村役場	1991.3	*	*	-
349	中城村史 第3巻 資料編2 (教育・文化・考古・雑纂)	中城村史編集委員会	中城村役場	1993.3	*	*	-
350	中城村史 第4巻 戦争体験編	中城村史編集委員会	中城村役場	1990.3	*	*	-
351	中城村史 別巻1 新聞集成編	中城村史編集委員会	中城村役場	1989.3	*	*	-
【南部】 【浦添市】							
352	浦添市史 第1巻 通史編 浦添のあゆみ	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1989.3	*	*	*
353	浦添市史 第2巻 資料編1 浦添の文献資料	浦添市史編集委員会	浦添市役所	1981.3	*	*	*
354	浦添市史 第3巻 資料編2 民話・芸能・美術・工芸	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1982.3	*	*	*
355	浦添市史 第4巻 資料編3 浦添の民俗	浦添市史編集委員会	浦添市役所	1983.3	*	*	*
356	浦添市史 第5巻 資料編4 戦争体験記録	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1984.3	*	*	*
357	浦添市史 第6巻 資料編5 自然・考古・産業・歌謡	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1986.3	*	*	*
358	浦添市史 第7巻 資料編6 浦添の戦後	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1987.3	*	*	*
359	浦添市史 別巻 統計・文献目録・総索引	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1990.3	*	*	*
360	写真にみる 浦添のあゆみ―明治から昭和62年―	浦添市史編集委員会	浦添市教育委員会	1988.8	-	*	*
361	文化遺産から見える文化 創刊号	浦添市教育委員会文化課	浦添市教育委員会文化課	1994	-	*	*
362	浦添の歴史資料シリーズⅠ 浦添尋常高等小学校創立50周年記念誌	浦添市役所企画調整室市史	浦添市役所企画調整室市史	1978	-	-	-
363	浦添の歴史資料シリーズⅡ 広報うらそえ第1号～第105号	浦添市役所企画調整室市史	浦添市役所企画調整室市史	1978	-	-	-
364	浦添の歴史資料シリーズⅢ 前田の民俗	浦添市役所企画調整室市史担当事務局	浦添市役所企画調整室市史担当事務局	1980.3	*	*	-
365	浦添の歴史資料シリーズⅣ 浦添の戯曲物語集	浦添市教育委員会文化課	浦添市教育委員会文化課	1982	-	-	-
366	近世史の諸問題シリーズⅡ～Ⅳ	浦添市教育委員会	浦添市教育委員会	1985	-	*	*
367	近世史の諸問題シリーズⅤ 近世の産業	浦添市教育委員会	浦添市教育委員会	1987	-	-	-
368	浦添市史編さん中国進貢使路の旅―沖縄の歴史・文化の源流を求めて―	浦添市教育委員会文化課	浦添市教育委員会	1983.3	*	*	*
369	浦添市・泉州市友好都市締結記念学術・文化討論会報告書 琉球・中国交流史をさぐる	浦添市教育委員会	浦添市教育委員会	1988.12	-	*	*

軍用地料の「分収金制度」(8) (瀧本佳史・青木康容)

No	著者	編著者	発行所	発行年	A	B	C
〔那覇市〕							
370	真和志市誌	新垣清輝	真和志市役所	1956.2	*	*	-
371	那覇市史 通史編 第1巻 前近代史	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	1985.8	*	*	*
372	那覇市史 通史編 第2巻 近代史	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1974.3	*	*	*
373	那覇市史 通史編 第3巻 現代史 改題 戦後をたどるー「アメリカ世」から「ヤマトの世」へー	那覇市歴史博物館編	那覇 琉球新報社	2007.2	*	*	*
374	那覇市史 資料編 第1巻1 考古・中世資料(抄)	那覇市総務部市史編集室・那覇市史編集委員会	那覇市役所	1968.6	*	*	-
375	那覇市史 資料編 第1巻2 薩琉関係	那覇市総務部市史編集室	那覇市役所	1970.6	*	*	*
376	那覇市史 資料編 第1巻3 冊封使録関係資料(原文編)	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1977.3	*	*	-
377	那覇市史 資料編 第1巻3 冊封使録関係資料(読み下し編)	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1977.3	*	*	*
378	那覇市史 資料編 第1巻4 歴代宝案第1集抄	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	1986.3	*	*	*
379	那覇市史 資料編 第1巻5 家譜資料1 総合	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1976.2	*	*	-
380	那覇市史 資料編 第1巻5 家譜資料1 別冊 氏集 首里・那覇	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1976	*	*	-
381	那覇市史 資料編 第1巻6 家譜資料(2)久米系家譜	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1980.3	*	*	-
382	那覇市史 資料編 第1巻7 家譜資料(3)首里系	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1982.1	*	*	-
383	那覇市史 資料編 第1巻8 家譜資料(4)那覇・泊系	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1983.3	*	*	-
384	那覇市史 資料編 第1巻9 近世那覇関係資料(古文書編)	那覇市経済文化歴史資料室	那覇市役所	1998.10	-	*	*
385	那覇市史 資料編 第1巻9 琉球資料漢文編	那覇市経済文化歴史資料室	那覇市役所	1998.10	*	*	*
386	那覇市史 資料編 第1巻10 琉球資料(上)	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	1989.9	*	*	*
387	那覇市史 資料編 第1巻11 琉球資料(下)	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	1991.3	*	*	*
388	那覇市史 資料編 第1巻12 近世資料補遺・雑纂	那覇市民文化歴史資料室	那覇市役所	2004.3	*	*	-
389	那覇市史 資料編 第2巻上 近代新聞集成(明治31年～大正3年)	那覇市総務部総務課・那覇市史編集委員会	那覇市役所	1966.10	*	*	-
390	那覇市史 資料編 第2巻中の1 近代新聞集成(大正元年～7年)	那覇市総務部市史編集室	那覇市役所	1969.6	*	*	-
391	那覇市史 資料編 第2巻中の2 新聞集成(昭和)・那覇市政史	那覇市総務部市史編集室	那覇市役所	1969.9	*	*	-
392	那覇市史 資料編 第2巻中の3 教育・社会・労働・文化関係	那覇市総務部市史編集室	那覇市役所	1970.11	*	*	-
393	那覇市史 資料編 第2巻中の4 琉球処分・公同会事件関係史料	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1971.10	*	*	-
394	那覇市史 資料編 第2巻中の5 近代産業経済金融資料	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1972.9	*	*	-
395	那覇市史 資料編 第2巻中の6 戦時記録	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1974.12	*	*	*
396	那覇市史 資料編 第2巻中の7 那覇の民俗	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1979.1	*	*	*
397	那覇市史 資料編 第2巻下 那覇市政一畝	那覇市総務部市史編集室・那覇市史編集委員会	那覇市役所	1967.8	*	*	-
398	那覇市史 資料編 第3巻1 戦後の都市計画	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	1987.3	*	*	-
399	那覇市史 資料編 第3巻2 戦後社会・文化1	那覇市民文化歴史資料室	那覇市	2002.3	*	*	-
400	那覇市史 資料編 第3巻2 戦後社会・文化1〔関連資料〕 占領地の教育・文化に関する国際会議	那覇市民文化歴史資料室	那覇市	2002.3	-	*	*
401	那覇市史 資料編 第3巻3 戦後新聞集成1(昭和20年～27年)	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1978.10	*	*	-
402	那覇市史 資料編 第3巻4 戦後新聞集成2(昭和27年～33年)	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1983.3	*	*	-
403	那覇市史 資料編 第3巻5 戦後社会・文化2	那覇市企画部文化振興課	那覇市役所	2005.12	*	*	-
404	那覇市史 資料編 第3巻6 那覇市民事務引継書・他	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1990.3	*	*	*
405	那覇市史 資料編 第3巻7 市民の戦時・戦後体験記(1)戦時篇	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1981.3	*	*	*
406	那覇市史 資料編 第3巻8 市民の戦時・戦後体験記(2)戦後・海外篇	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1981.3	*	*	*
407	那覇市史 別巻1 那覇市政年表・沖縄歴史総合年表・総索引	那覇市民文化歴史資料室	那覇市民文化歴史資料室	2008.3	*	*	-
408	琉球処分百年記念出版写真集 激動の記録 那覇百年のあゆみ 琉球処分から交通方法変更まで	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1980.3	-	*	*
409	氏集 首里・那覇	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1983.3	*	*	-
410	氏集 首里・那覇	那覇市企画部文化振興課	那覇市企画部文化振興課	1989.3	*	*	-
411	氏集 首里・那覇	那覇市民文化歴史資料室	那覇市民文化歴史資料室	2004.3	*	*	-
412	氏集 首里・那覇	那覇市民文化歴史資料室	那覇市民文化歴史資料室	2008.10	*	*	-
413	郷土資料目録ー那覇市史編集室所蔵ー昭和47年度版(昭和47年6月現在)	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1973	-	-	-
414	家譜目録ー那覇市史編集室所蔵(昭和49年3月現在)	那覇市企画部市史編集室	那覇市役所	1974	-	-	-
415	沖縄の戦後資料 第1集 逐次刊行物目次集 1945-1972	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1976.3	*	*	-
416	沖縄の戦後資料 第2集 本土沖縄運動資料目録 1945-1972	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1977.3	*	*	-
417	沖縄の戦後資料 第3集 本土新聞沖縄問題記事目録 1945-1972	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1978.3	*	*	-
418	沖縄の戦時 市民の戦時・戦後体験記(1)戦時篇 ※那覇市史資料第3巻7特装版	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1981	-	*	-
419	沖縄の戦時 市民の戦時・戦後体験記(2)戦後・海外篇 ※那覇市史資料第3巻8特装版	那覇市企画部市史編集室	那覇市企画部市史編集室	1981	-	*	-
420	琉球・日本・中国 年代対照表	那覇市史編集室	那覇市史編集室	1982	*	*	-
421	沖縄県学童疎開者名簿ー宮崎県学事関係諸令達通譯ー	那覇市企画部文化局文化振興課	那覇市	1991.6	*	*	*
422	那覇学童疎開体験談座談会記録	那覇市文化局文化振興課	那覇市	1993.6	*	*	*
423	写真でつづる那覇 戦後50年 1945-1995	那覇市文化局歴史資料室	那覇市	1996.3	*	*	-
424	那覇市戦後50周年記念報告書 平和都市へ市民のあしどり	那覇市文化局歴史資料室	那覇市	1996	-	*	-
425	那覇市制75周年 詩歌集 那覇を詠う	那覇市文化局歴史資料室	那覇市	1997.3	*	*	-
426	那覇市旧跡・歴史的地名地図(旧那覇・首里・真和志・小嶺)	那覇市企画部市史編集室	那覇市文化局歴史資料室	1998.3	*	*	-
427	市制50周年記念 歴史民俗資料展	那覇市企画部市史編集室	那覇市	1971.5	*	*	-
428	那覇・福州交流六百年史 冊子展覧	那覇市	那覇市	1987.11	*	*	-
429	横内家と近代沖縄ー横内家寄贈資料展ー	那覇市文化局歴史資料室	那覇市文化局歴史資料室	1995.1	*	*	-
430	尚家継承文化遺産	那覇市文化局歴史資料室	那覇市	1997.2	*	*	*
431	おもろと沖縄学の父 伊波普猷ー没後50年ー	那覇市文化局歴史資料室	那覇市役所	1997.8	*	*	*
432	生誕百年記念アルバム 伊波普猷	伊波普猷生誕百年記念会(沖縄)事務局	那覇市	1976.9	*	*	-
433	沖縄学を民衆のなかへー伊波普猷生誕百年記念事業報告集	伊波普猷生誕百年記念会(沖縄)事務局	那覇市役所	1977.4	*	*	-
434	市民の戦時体験記 第1集	那覇市役所市史編集室	那覇市役所市史編集室	1971.4	*	*	-
435	市民の戦時体験記 第2集	那覇市役所企画部市史編集室	那覇市役所市史編集室	1972.4	*	*	-
436	市民の戦時・戦後体験記録 忘れられぬ体験 第1集	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会	1978.6	*	*	-
437	市民の戦時・戦後体験記録 忘れられぬ体験 第2集	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会	那覇市民の戦時・戦後体験記録委員会	1979.1	*	*	-
438	美術工芸収蔵品展ーくし宮城・神山・門間・橋口・西平・大里・佐伯家寄贈資料ー	那覇市経済文化歴史資料室	那覇市	1999.10	*	*	-
439	重要文化財指定記念 尚家継承美術工芸ー琉球王家の美ー	那覇市民文化歴史資料室	那覇市	2002.10	-	*	-
〔豊見城市〕							
440	豊見城市史	豊見城市史編集委員会	豊見城市役所	1964	-	-	-
441	豊見城市史 復刻版	豊見城市史編集委員会	豊見城市役所	1993.2	*	*	-
442	豊見城市史 第9巻 文献資料編	豊見城市教育委員会村史編纂室	豊見城市役所	1998.3	*	*	-
443	豊見城市史 第9巻 文献資料編 別冊 統計にみる豊見城	豊見城市教育委員会村史編纂室	豊見城市役所	1998.3	*	*	-
444	豊見城市制施行90周年記念誌 とみぐす写真帳	豊見城市教育委員会村史編纂室	豊見城市	1998.3	*	*	-
445	豊見城市史 第6巻 戦争編	豊見城市史戦争編専門部会	豊見城市役所	2001.3	*	*	-
446	豊見城市史 第2巻 民俗編	豊見城市市史編集委員会民俗編専門部会	豊見城市役所	2008.3	*	*	-
447	豊見城市史 第3巻 新聞集成編	豊見城市市史編集委員会新聞集成編専門部会	豊見城市役所	2010.3	*	*	*
〔糸満市〕							
448	糸満市史 資料編1 近代新聞資料(明治31年～大正7年)	糸満市史編集委員会	糸満市役所	1982.3	*	*	*
449	糸満市史 資料編7 戦時資料上巻	糸満市史編集委員会	糸満市役所	2003.12	*	*	*
450	糸満市史 資料編7 戦時資料下巻ー戦災記録・体験談ー	糸満市史編集委員会	糸満市役所	1998.11	*	*	*
451	糸満市史 資料編12 民俗資料	糸満市史編集委員会	糸満市役所	1991.10	*	*	*
452	糸満市史 資料編13 村落資料	糸満市史編集委員会	糸満市役所	2004	*	*	*
453	糸満市史 別巻 写真資料 写真と年表に見る糸満市の現代の歩みー1945年～1991年ー	糸満市史編集委員会	糸満市役所	1993.3	*	*	*
454	糸満市史研究資料1 糸満市史資料目録第1集	糸満市役所総務部企画開発課広報統計係	糸満市	1983.3	*	*	-
455	糸満市史研究資料2 琉球国絵図とび「郷帳」関係資料	糸満市役所総務部企画開発課広報統計係	糸満市役所	1983.4	*	*	-
456	糸満市史研究資料4 糸満市史民俗資料調査ー各手の屋号一覧ー	糸満市役所総務部企画開発課広報統計係	糸満市役所	1983.3	*	*	-
457	糸満市史研究資料5 糸満市史関係近代資料目録ー論文・紀行文等資料ー	糸満市役所総務部企画開発課広報統計係	糸満市役所	1986.2	*	*	-

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
458	糸満市史研究資料6 糸満市史民俗資料調査話者一覧	糸満市役所総務部企画開発課広報統計係	糸満市役所	1985.5	-	*	-
459	糸満市史研究資料8『戦時資料』関連座談会集	糸満市教育委員会文化課	糸満市教育委員会	1999.5	-	*	-
460	沖繩・糸満市の昔話	立命館大学説話文学研究会	糸満市教育委員会	1996.3	*	*	*
461	糸満市史研究資料9 糸満市海外渡航者名簿 戦前期	糸満市教育委員会総務部文化課	糸満市教育委員会	2006.3	*	*	*
462	糸満市史 資料編13 村落資料-旧兼城村編-	糸満市史編集委員会	糸満市役所	2011.3	*	*	*
463	糸満市史 資料編13 村落資料-旧高嶺村編-	糸満市史編集委員会	糸満市役所	2013.3	*	*	*
【南城市】							
464	南城市史 総合版(通史)	南城市史編集委員会	南城市史編集委員会	2010.3	*	*	*
465	南城市史 総合版(通史) 改訂版	南城市史編集委員会	南城市史編集委員会	2011.3	-	*	*
466	玉城村誌	玉城村誌編集委員会	玉城村役場	1977.5	*	*	*
467	玉城の民話	玉城村教育委員会	玉城村教育委員会	2002	-	-	-
468	知念村誌	新垣孫一	1921	-	-	-	-
469	知念村誌	本田清	1945	*	*	*	*
470	知念村史 第1巻 資料編1 知念の文献資料	知念村史編集委員会	知念村役場	1983.12	*	*	*
471	知念村史 第2巻 資料編2 知念の文献資料	知念村史編集委員会	知念村役場	1989.3	*	*	*
472	知念村史 第3巻 戦争体験記	知念村史編集委員会	知念村役場	1994.7	*	*	*
473	佐敷町史 2民俗	佐敷町史編集委員会	佐敷町役場	1984.3	*	*	*
474	佐敷町史 3自然	佐敷町史編集委員会	佐敷町役場	1989.3	*	*	*
475	佐敷町史 4戦争	佐敷町史編集委員会	佐敷町役場	1999.11	*	*	*
476	佐敷町史 5移民	佐敷町史編集委員会	佐敷町役場	2004.3	*	*	*
477	沖繩・佐敷町の昔話	立命館大学説話文学研究会	佐敷町教育委員会	1989.3	*	*	*
478	大里村史 通史編	大里村史編集委員会	大里村役場	1982.3	*	*	*
479	大里村史 資料編	大里村史編集委員会	大里村役場	1982.3	*	*	*
480	大里村史 移民本編	大里村移民史編集委員会	大里村役場	2003.5	*	*	*
481	大里村史 移民資料編	大里村移民史編集委員会	大里村役場	2003.5	*	*	*
【八重瀬町】							
482	東風平村史	東風平村	東風平村	1976.1	*	*	-
483	こちんたの民話 上巻・昔話編	下田美・平良尚子	東風平町教育委員会	1985	*	*	*
484	東風平町史 戦争体験記	町史編集委員会	東風平町	1999.3	*	*	*
485	東風平町史 戦争関係資料	町史編集委員会	東風平町	1999.3	*	*	*
486	具志頭村史	具志頭村史発刊委員会	具志頭村役所	1961.6	*	*	*
487	具志頭村史 第1巻 復刻版	具志頭村史編集委員会	具志頭村役場	1990.7	*	*	*
488	具志頭村史 第2巻 通史編 歴史編・教育編・沖縄戦編	具志頭村史編集委員会	具志頭村	1991.5	*	*	*
489	具志頭村史 第3巻 伝説・古謡・歌謡編・芸能編・方言編	具志頭村史編集委員会	具志頭村	1993.5	*	*	*
490	具志頭村史 第4巻 村落編	具志頭村史編集委員会	具志頭村	1995.5	*	*	*
491	具志頭村史 第5巻 村落編	具志頭村史編集委員会	具志頭村	2005.3	*	*	*
492	具志頭村史 第6巻 資料編:近代新聞資料 上巻	八重瀬町教育委員会	八重瀬町	2015.3	*	*	*
493	具志頭村史 第6巻 資料編:近代新聞資料 下巻	八重瀬町教育委員会	八重瀬町	2015.3	*	*	*
【与那原町】							
494	与那原町史 序説 むかしと那原	与那原町史編集委員会	与那原町役場	1988.3	*	*	-
495	与那原町史 資料編1 移民	与那原町史編集委員会	与那原町役場	2006.3	*	*	*
496	よなばるの民話	沖繩国際大学教授 遠藤庄治	与那原町教育委員会	1990.3	*	*	*
497	与那原町制施行50周年記念写真集 よなばるの今・昔	与那原町役場総務課	与那原町役場総務課	2000.3	*	*	*
498	与那原の学童集団疎開 第2部 資料集 沖縄の疎開資料目録	与那原の学童疎開史編集委員会	与那原町教育委員会	1998.3	*	*	-
【南風原町】							
499	南風原町史	南風原町史編集委員会	南風原町役所	1971.9	*	*	*
500	南風原町沖縄戦戦災調査1 喜屋武が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1984.7	*	*	*
501	南風原町沖縄戦戦災調査2 兼城が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1985.8	*	*	*
502	南風原陸軍病院	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1987.10	*	*	*
503	南風原町沖縄戦戦災調査3 宮城が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1987.5	*	*	*
504	南風原町沖縄戦戦災調査4 津嘉山が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1990.6	*	*	*
505	もうひとつの沖縄戦 南風原の学童疎開	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1991.3	*	*	*
506	南風原町沖縄戦戦災調査5 与那覇が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町教育委員会	1992.3	*	*	*
507	南風原町沖縄戦戦災調査6 大名が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1993.3	*	*	*
508	南風原町沖縄戦戦災調査7 宮平が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1993.3	-	*	*
509	南風原町沖縄戦戦災調査8 山川が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1994.3	*	*	*
510	南風原町沖縄戦戦災調査9 照屋が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1994.3	*	*	*
511	南風原歴史民俗地図(1935年頃) 60年前の南風原	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1994.3	-	*	*
512	南風原町沖縄戦戦災調査10 新川が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1995.3	*	*	*
513	南風原町沖縄戦戦災調査11 木部が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1995.6	*	*	*
514	南風原町沖縄戦戦災調査12 神里が語る沖縄戦	南風原町史戦災調査部会	南風原町史編集委員会	1996.8	*	*	*
515	南風原町史 民俗資料編 津嘉山大綱書き調査報告書	南風原町史編集委員会	南風原町史編集委員会	1994.3	*	*	*
516	南風原町史 第2巻 自然・地理資料編	南風原町史編集委員会	南風原町史編集委員会	1997.12	*	*	*
517	南風原町史 第3巻 戦争編ダイジェスト版 南風原が語る沖縄戦	南風原町史編集委員会	南風原町	1999.3	*	*	*
518	南風原町史 第3巻 戦争編ダイジェスト版(一部改訂) 南風原が語る沖縄戦	南風原町史編集委員会	南風原町	2004.3	*	*	*
519	南風原町史 第4巻 自然地理本編 はえはるの自然と地理	南風原町史編集委員会	南風原町	2000.3	-	*	*
520	南風原町史 第5巻 考古編 むかし南風原は	南風原町史編集委員会	南風原町役場	2002.3	*	*	*
521	南風原町史 第6巻 民俗資料編 南風原シメの民俗	南風原町史編集委員会	南風原町役場	2003.3	*	*	*
522	南風原町史 第7巻 社会・文編 ゼロからの再建:南風原戦後60年のあゆみ	南風原町史編集委員会	南風原町役場	2005.3	*	*	*
523	南風原町史 第8巻 移民・出稼ぎ編 ふるさと離れて	南風原町史編集委員会	南風原町役場	2006.7	*	*	*
524	南風原町史 第9巻 戦争編本編 戦世(いくさ)の南風原:語るのこすつなぐ	南風原町史編集委員会	南風原町役場	2013.3	-	*	*
【西原町】							
525	西原町史 第1巻 通史編1	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2011.9	*	*	*
526	西原町史 第1巻 通史編2	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2011.9	*	*	*
527	西原町史 第2巻 資料編1 西原の文献資料	西原町史編集委員会	西原町役場	1984.3	*	*	*
528	西原町史 第3巻 資料編2 西原の戦時記録	西原町史編集委員会	西原町役場	1987.3	*	*	*
529	西原町史 第4巻 資料編3 西原の民俗	西原町史編集委員会	西原町役場	1990.3	*	*	*
530	西原町史 第5巻 資料編4 西原の考古	西原町史編集委員会	西原町役場	1996.3	*	*	*
531	西原町史 第6巻 資料編5 西原の移民記録	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2001.10	*	*	*
532	西原町史 第7巻 資料編6 西原の産業	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2003.3	*	*	*
533	西原町史 第8巻 資料編7 西原の言語	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2010.3	*	*	*
534	西原町史 別巻 西原の民話	西原町史編集委員会	西原町役場	1991.3	*	*	*
535	西原の自然・動物・人と自然の関わり	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2004.3	*	*	*
536	太平洋・沖縄戦西原町世帯別戦災被災者記録	西原町役場	西原町役場	1996	-	-	-
537	西原町史 資料にみる西原:移りゆく西原の空のもとで	西原町史編集委員会	西原町教育委員会	2008.3	*	*	*
【鹿島・先島】 【久米島町】							
538	久米島 具志川村史	具志川村史編集委員会	具志川村役場	1976.4	*	*	*
539	久米島 具志川村の民話	沖繩国際大学教授遠藤庄治	具志川村教育委員会	1995.3	*	*	-
540	仲里村誌	仲里村誌編集委員会	仲里村役場	1975.3	*	*	-
541	仲里村史 第2巻 資料編1 仲里間切旧記・仲里関係オモロ	仲里村史編集委員会	仲里村役場	1999.3	*	*	*
542	仲里村史 第3巻 資料編2 近世・近代仲里の文献資料	仲里村史編集委員会	仲里村役場	1994.8	*	*	*
543	仲里村史 第4巻 資料編3 仲里の民話	仲里村史編集委員会	仲里村役場	1995.8	*	*	*
544	仲里村史 第5巻 資料編4 新聞集成	仲里村史編集委員会	久米島町役場	2004.3	*	*	*
545	仲里村史 第6巻 資料編5 民俗・芸能・歌謡・言語	仲里村史編集委員会	久米島町役場	2000.3	*	*	*
【渡嘉敷村】							
546	渡嘉敷村史 通史編	渡嘉敷村史編集委員会	渡嘉敷村役場	1990.3	*	*	*
547	渡嘉敷村史 資料編	渡嘉敷村史編集委員会	渡嘉敷村役場	1987.3	*	*	*
548	渡嘉敷村史 別冊 とかしきの民話	渡嘉敷村史編集委員会	渡嘉敷村役場	1983.3	*	*	*

軍用地料の「分収金制度」(8) (瀧本佳史・青木康容)

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
【座間味村】							
549	座間味村史 上巻 自然・歴史・産業	座間味村史編集委員会	座間味村役場	1989.7	*	*	*
550	座間味村史 中巻 教育文化・社会・民俗	座間味村史編集委員会	座間味村役場	1989.7	*	*	*
551	座間味村史 下巻 戦争体験記・資料編・索引	座間味村史編集委員会	座間味村役場	1989.7	*	*	*
【栗園村】							
552	栗園村誌	栗園村誌編集委員会	栗園村	1984.4	*	*	*
553	栗園島の民話	沖縄国際大学教授遠藤庄治	栗園村教育委員会	1992.3	*	*	-
【渡名喜村】							
554	渡名喜村史 上巻	渡名喜村	渡名喜村	1983.3	*	*	*
555	渡名喜村史 下巻	渡名喜村	渡名喜村	1983.3	*	*	*
【南大東島村】							
556	大東島誌	江崎龍雄	江崎龍雄	1929.9	*	*	*
557	南大東村誌 村制20周年記念	比嘉寿助	南大東村役所	1966.6	*	*	*
558	南大東村誌(改訂)	南大東村誌編集委員会	南大東村役場	1990.1	*	*	*
【北大東島村】							
559	北大東村誌	北大東村誌編集委員会	北大東村役場	1986.6	*	*	*
【多良間村】							
560	村誌たしま島ー孤島の民俗と歴史ー	多良間村誌編集委員会	多良間村 新星図書	1973	-	-	*
561	多良間村史 第1巻通史 島のあゆみ	多良間村史編集委員会	多良間村	2000.3	*	*	*
562	多良間村史 第2巻資料編1 王国時代の記録	多良間村史編集委員会	多良間村	1996.3	*	*	*
563	多良間村史 第3巻資料編2 近現代の社会と生活	多良間村史編集委員会	多良間村	2005.3	*	*	-
564	多良間村史 第4巻資料編3 民俗	多良間村史編集委員会	多良間村	1993.2	*	*	*
565	多良間村史 第5巻資料編4 芸能	多良間村史編集委員会	多良間村	1989.9	*	*	*
566	多良間村史 第6巻資料編5 多良間の系図家譜並に勅書・古文書・御歌・古謡	多良間村史編集委員会	多良間村	1995.8	*	*	-
567	多良間村の民話	多良間村	多良間村役場	1981.3	*	*	-
568	島ひとの記憶記録ー多良間村民の戦時・戦後体験記ー	体験記録編集委員会	多良間村戦時・戦後体験記録編集委員会	1995.3	-	*	*
【宮古島市】							
569	平良市史 第1巻 通史編Ⅰ 先史～近代	平良市史編さん委員会	平良市役所	1979.11	*	*	*
570	平良市史 第2巻 通史編Ⅱ 戦後編	平良市史編さん委員会	平良市役所	1981.3	*	*	*
571	平良市史 第3巻 資料編1 前近代	平良市史編さん委員会	平良市役所	1981.1	*	*	*
572	平良市史 第4巻 資料編2 近代資料編	平良市史編さん委員会	平良市役所	1978.7	*	*	*
573	平良市史 第5巻 資料編3 戦後新聞集成	平良市史編さん委員会	平良市役所	1976.3	*	*	*
574	平良市史 第6巻 資料編4 戦後資料集成	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	1985.3	*	*	*
575	平良市史 第7巻 資料編5 民俗・歌謡	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	1987.3	*	*	*
576	平良市史 第8巻 資料編6 考古・人物・補遺	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	1988.3	*	*	*
577	平良市史 第9巻 資料編7 御嶺編	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	1994.3	*	*	*
578	平良市史 第10巻上 資料編8 戦前新聞集成	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	2003.3	*	*	*
579	平良市史 第10巻下 資料編9 戦前新聞集成	平良市史編さん委員会	平良市教育委員会	2005.3	*	*	*
580	城辺町史 第1巻 資料編	城辺町史編集委員会	城辺町役場	1985.3	*	*	*
581	城辺町史 第2巻 戦争体験編	城辺町史編集委員会	城辺町役場	1996.3	*	*	*
582	城辺町史 第5巻 民話編	城辺町史編集委員会	城辺町	1990.3	*	*	*
583	城辺町史 第6巻 歌謡編	城辺町史編集委員会	城辺町	2000.3	*	*	*
584	城辺町史 別巻 宮古市年表資料編	城辺町史編集委員会	城辺町	2005.9	-	*	*
585	城辺町史資料No.1 砂川村のナーバイ祭祀調査報告	城辺町史編集委員会	宮古郷土史研究会	1996.3	*	*	*
586				2001.3	*	*	*
587	城辺町史資料No.2 家譜にみる宮古の役人	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	1998.3	*	*	*
588	城辺町史資料No.3 横武通俗史 他	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	1999.3	*	*	*
589	城辺町史資料No.4 砂川古今記 他	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	2001.3	*	*	-
590	城辺町史資料No.5 加治道部藩治草史	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	2002.3	*	*	*
591	城辺町史資料No.6 ぐすくべの方言語彙 友利・砂川・下里添・新城・保良 上	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	2003.3	*	*	-
592	城辺町史資料No.7 ぐすくべの方言語彙 西里添・福里・長間・比嘉 下	城辺町史編集委員会	城辺町教育委員会	2004.3	*	*	-
593	下地町誌	下地町誌編集委員会	下地町役場	1950	-	-	-
594	下地町誌 町制40周年記念版	下地町誌	下地町役場	1989.1	*	*	-
595	上野村誌	上野村誌編集委員会	上野村役所	1958.8	*	*	-
596	上野村誌 村制20周年版	上野村誌編集委員会	上野村役所	1968.8	*	*	-
597	上野村誌 村制30周年版	上野村誌編集委員会	上野村役所	1978.8	*	*	-
598	上野村誌 村制40周年版	上野村誌編集委員会	上野村役所	1988.8	*	*	*
599	上野村誌 村制50周年版	上野村誌編集委員会	上野村役所	1998.8	*	*	*
600	伊良部村郷土史	島尻 貢永	伊良部村	1940.2	*	*	-
601	伊良部村の庶民史	伊良部村の庶民史	伊良部村の庶民史	1963.11	*	*	-
602	伊良部郷土誌	大川 恵良	大川 恵良／平良市	1974.8	*	*	*
603	伊良部村史	伊良部村	伊良部村役場	1978	*	*	*
604	いらふの民話 伊良部町教育百年記念事業	遠藤庄治	伊良部町教育百年記念事業	1989.9	*	*	*
605	宮古島市史：第1巻(通史編) みやこの歴史	宮古島市史編さん委員会	宮古島市教育委員会	2012.3	*	*	*
606	宮古島市史資料1 明治期宮古島の旧慣調査資料	宮古島市教育委員会文化振興課	宮古島市教育委員会	2008.3	*	*	*
607	宮古島市史資料2 宮古の系図家譜	宮古島市教育委員会文化振興課	宮古島市教育委員会	2009.3	*	*	*
608	宮古島市史資料3 与世山親方宮古島規模帳	宮古島市教育委員会文化振興課	宮古島市教育委員会	2010.3	*	*	*
609	宮古島市史資料4 郷土誌	宮古島市宮古島市教育委員会生涯学習振興課	宮古島市教育委員会	2012.9	*	*	*
610	宮古島市史資料5 宮古方言集 第1集	宮古島市宮古島市教育委員会生涯学習振興課	宮古島市教育委員会	2014.3	*	*	*
611	宮古島市史資料6 ユナダギズマむかし暮らし	謝教正市 著 本永清 監修 教育委員会生涯学習振興課	宮古島市教育委員会	2015.3	-	*	*
【石垣市】							
612	石垣町誌	喜喜場永均	石垣町	1935	*	*	*
613	石垣市史 各論編7 民俗 上	石垣市史編集委員会	石垣市	1994.3	*	*	*
614	石垣市史 各論編8 民俗 下	石垣市史編集委員会	石垣市	2007.3	*	*	-
615	石垣市史 資料編近代3 マリア資料集成	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1989.3	*	*	*
616	石垣市史 資料編近代4 新聞集成Ⅰ	石垣市役所	石垣市役所	1983.3	*	*	-
617	石垣市史 資料編近代5 新聞集成Ⅱ	石垣市役所	石垣市役所	1987.3	*	*	*
618	石垣市史 資料編近代6 新聞集成Ⅲ	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1990.3	*	*	*
619	石垣市史 資料編近代7 新聞集成Ⅳ	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1991.8	*	*	-
620	石垣市史 新聞集成Ⅰ～Ⅳ総索引	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1991.8	*	*	-
621	石垣市史 八重山史料集1 石垣家文書	石垣市史編集委員会	石垣市	1995.3	*	*	*
622	石垣市史 八重山史料集2 豊川家文書Ⅰ	石垣市史編集委員会	石垣市	1995.3	*	*	*
623	石垣市史 八重山史料集3 豊川家文書Ⅱ	石垣市史編集委員会	石垣市	1997.3	*	*	*
624	石垣市史研究資料1 いしがきの地名(1)	石垣市役所総務部市史編集室	石垣市役所総務部市史編集室	1989.3	*	*	*
625	石垣市史研究資料2 明治・大正・昭和初期 思いでのまち・むら	石垣市役所総務部市史編集室	石垣市役所総務部市史編集室	1990.3	*	*	-
626	石垣市史研究資料3 明治・大正・昭和初期 こどもの遊び	石垣市役所総務部市史編集室	石垣市役所総務部市史編集室	1991.3	*	*	-
627	石垣市史研究資料4 大浜の民話1	石垣市役所総務部市史編集室	石垣市教育委員会	2012.3	*	*	*
628	石垣市史研究資料5 大浜の民話2	石垣市役所総務部市史編集室	石垣市教育委員会	2013.3	*	*	*
629	石垣市史叢書1 慶米屋田城由米記・富川親方八重山島諸緯帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1991.3	*	*	*
630	石垣市史叢書2 与世山親方八重山島規模帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1992.3	*	*	*
631	石垣市史叢書3 富川親方八重山島諸村公事帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1992.3	*	*	*
632	石垣市史叢書4 進貢・接貢船・唐人・朝鮮人乗船、他	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1993.3	*	*	*
633	石垣市史叢書5 翁長親方・富川親方・両八重山島蔵元公事帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1993.3	*	*	*
634	石垣市史叢書6 山陽姓大宗・上官姓大宗・長栄姓大宗・各家譜	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1994.3	*	*	*
635	石垣市史叢書7 翁長親方八重山島規模帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1994.3	*	*	*
636	石垣市史叢書8 参道状(上巻)	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1995.3	*	*	*
637	石垣市史叢書9 参道状(下巻)	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1995.3	*	*	*
638	石垣市史叢書10 日記抜(蔵元日記)	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1997.3	*	*	*

No	書名	編著者	発行所	発行年	A	B	C
639	石垣市史叢書11 御手形写装書	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1998.8	*	*	*
640	石垣市史叢書12 大波之時各村之形行書・大波寄場候次第	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1998.9	*	*	*
641	石垣市史叢書13 八重山島年表	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1999.2	*	*	*
642	石垣市史叢書14 富川親方八重山島規模帳	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2004.3	*	*	-
643	石垣市史叢書15 目差役被仰候以来日記	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2006.3	*	*	*
644	石垣市史叢書16 北木山風水記	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2008.1	-	*	*
645	石垣市史叢書17 万書付集 上巻	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2010.3	*	*	*
646	石垣市史叢書18 万書付集 下巻	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2011.3	*	*	*
647	石垣市史叢書19 球陽 八重山関係記事集 上巻	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2013.3	*	*	*
648	石垣市史叢書20 球陽 八重山関係記事集 下巻	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2014.3	*	*	*
649	石垣市史叢書21 参道状 (嘉舍場永均旧蔵史料) 1	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2015.3	*	*	*
650	石垣市史叢書 索引1	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2002.3	*	*	*
651	市民の戦時・戦後体験記録 第1集	石垣市史編集室	石垣市役所	1983.1	*	*	-
652	市民の戦時・戦後体験記録 第2集	石垣市史編集室	石垣市役所	1984.3	*	*	-
653	市民の戦時・戦後体験記録 第3集	石垣市史編集室	石垣市役所	1985.3	*	*	-
654	市民の戦時・戦後体験記録 第4集	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1988.3	*	*	-
655	写真記録 復帰十年誌 戦後のあゆみ	石垣市役所市史編集室	石垣市役所市史編集室	1985.3	*	*	-
656	八重山民俗関係文獻目録	石垣市史編集委員会	石垣市	1995.3	*	*	*
657	八重山自然関係文獻目録	石垣市史編集委員会	石垣市	2003.3	-	*	*
658	平和祈念ガイドブック ひびけ平和の鐘	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1996.3	*	*	-
659	石垣島村むら探訪―野底・伊原間・開拓の村むら・樺海・安良―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1998.9	-	*	*
660	石垣島 故郷安良の原風景―その歴史と自然―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1999.3	*	*	-
661	八重山写真帖―20世紀のわたち―上	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2001.3	-	*	-
662	八重山写真帖―20世紀のわたち―下	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2001.3	-	*	-
【竹富町】							
663	八重山関係文獻目録(昭和58年12月現在)	石垣市役所市史編集室	石垣市役所市史編集室	1984	-	*	-
664	市制十周年記念誌	市制十周年記念誌編集委員会	石垣市役所	1958.8	*	*	-
665	市勢年表 いしがき(石垣市制施行四十周年記念誌)	石垣市制施行40周年記念誌編集委員会	石垣市役所	1987.12	*	*	-
666	市制施行45年のあゆみ いしがき―写真・資料―	石垣市制施行45周年記念誌編さん委員会	石垣市役所	1992.7	*	*	-
667	市制のあゆみ	石垣市企画室	石垣市	1983	-	-	-
668	八重山古地図展―手描きによる明治期の村絵図―	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1989.11	-	*	*
669	石垣市史巡見Vol.1 村むら探訪―野底―	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1993.1	-	*	-
670	石垣市史巡見Vol.2 村むら探訪―伊原間―	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1994.1	-	*	-
671	石垣市史巡見Vol.3 村むら探訪―開拓の村を歩く―	石垣市総務部市史編集室	石垣市役所	1995.1	-	*	-
672	石垣市史巡見Vol.4 村むら探訪―樺海―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1997	-	*	-
673	石垣市史巡見Vol.5 村むら探訪―安良の歴史・生活・自然―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1997.11	*	*	-
674	石垣市史巡見Vol.6 村むら探訪―平久保村の移り変わり―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	1999.3	-	*	-
675	石垣市史巡見Vol.7 村むら探訪―新川村の移り変わり―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2002.3	*	*	-
676	石垣市史巡見Vol.8 村むら探訪―平得・真栗里村の移り変わり―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2004.2	-	*	-
677	石垣市史巡見Vol.9 村むら探訪―豊野城村の古地図を歩く―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2005.3	-	*	-
678	石垣市史巡見Vol.10 村むら探訪―石垣島の風景と歴史(周遊の歌)―	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2008.2	-	*	-
679	石垣市史考古ビジュアル版 第1巻(研究史) 八重山考古学のあゆみ	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2007.3	*	*	*
680	石垣市史考古ビジュアル版 第2巻 八重山諸島最古の土器文化	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2008.3	*	*	*
681	石垣市史考古ビジュアル版 第3巻 先島諸島先史時代無土器期のくらし	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2009.3	*	*	*
682	石垣市史考古ビジュアル版 第4巻 新里村跡、新しい時代への幕開け	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2009.3	*	*	*
683	石垣市史考古ビジュアル版 第5巻 陶磁器から見た交流史	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2008.3	-	*	*
684	石垣市史考古ビジュアル版 第6巻 中森期・中国陶磁器からの急増	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2010.3	*	*	*
685	石垣市史考古ビジュアル版 第7巻 パナリ期・現集落のはじまり	石垣市総務部市史編集室	石垣市	2011.3	-	*	*
【竹富町】							
686	竹富町誌	山城善三・上勢頭亨	竹富町字竹富公民館	1971.4	*	*	-
687	竹富町誌	竹富町誌編集委員会	竹富町役場	1974.3	*	*	-
688	町制30周年記念誌 町制30年のあゆみ	竹富町制30周年記念誌編纂委員会	竹富町役場	1978.7	*	*	-
689	竹富町誌 歌謡・芸能篇	上勢頭亨	法政大学出版局	1979	-	-	-
690	竹富町史 第2巻 竹富島編	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2011.10	*	*	*
691	竹富町史 第3巻 小浜島編	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2011.12	*	*	*
692	竹富町史 第5巻 新城島編	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2013.11	*	*	*
693	竹富町史 第6巻 鳩間島編	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2015.3	*	*	*
694	竹富町史 第10巻 資料編 近代1 貴宝院蒐集館文書	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2005.3	*	*	*
695	竹富町史 第10巻 資料編 近代2 必要書・必要書集	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2002.3	*	*	*
696	竹富町史 第10巻 資料編 近代3 日誌(呂良富堂)	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2006.3	*	*	*
697	竹富町史 第10巻 資料編 近代4 官報	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2007.3	*	*	*
698	竹富町史 第10巻 資料編 近代5 波照間島近代資料集	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2009.9	*	*	*
699	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成1	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1994.3	-	*	*
700	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成2	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1995.3	-	*	*
701	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成3	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1997.3	*	*	*
702	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成4	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2001.3	*	*	-
703	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成5	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2003.3	*	*	-
704	竹富町史 第11巻 資料編 新聞集成6	竹富町史編集委員会	竹富町役場	2004.3	-	*	*
705	竹富町史 第12巻 資料編 戦時体験記録	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1996.3	*	*	-
706	竹富町史 別巻2 竹富町関係文獻目録	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1990	-	-	-
707	竹富町史 別巻3 写真集はいぬしまじま―写真にみる竹富町のあゆみ―	竹富町史編集委員会	竹富町役場	1993.3	*	*	-
708	竹富町制施行50周年記念誌 はいぬしまじま50	竹富町史編集室	竹富町	1998.6	-	*	*
709	竹富町史資料集① 鉄田義司日記―船浮要差重砲兵連隊の軌跡―	竹富町史編集室	竹富町役場	2000.3	-	*	-
【与那国町】							
710	与那国町史 別巻1 記録写真集 与那国 沈黙の怒濤どうなんの100年	与那国町史編纂委員会事務局	与那国町役場	1997.12	*	*	-
711	与那国町制施行50周年記念誌 與那国	与那国町史編纂委員会事務局	与那国町役場	1999.3	*	*	-
712	与那国島町史 第1巻 交響する島宇宙 日本最西端 どうなんちまの地名と風土	与那国町史編纂委員会事務局	与那国町役場	2002.3	*	*	*
713	与那国島町史 第2巻 (民俗編)黒潮源流が刻んだ島・どうなん 国境の西を隔てる世界の、生と死の位相(トポロジ)	与那国町史編纂委員会事務局	与那国町役場	2010.3	*	*	*
714	与那国島町史 第3巻 (歴史編) 黒潮の衝撃波:西の国境どうなんの足跡	与那国町史編纂委員会事務局	与那国町役場	2013.7	*	*	*

注 A欄に*は沖縄県立図書館所蔵、B欄に*は沖縄県内公立図書館所蔵、C欄に*は国立国会図書館所蔵である。

(たきもと よしふみ 公共政策学科)

(あおき やすひろ 元佛教大学 社会学部教授)

2015年10月30日受理

